

慶應義塾大学保健管理センター業績
(1972年—1991年)

[著書]

- 1) 五島雄一郎, 永野志朗, ほか: コードリー動脈硬化(訳). 広川書店, 1975
- 2) 関原敏郎, ほか: 新内科学大系第31巻A 循環器疾患IIa 肺機能と心疾患. 中山書店, 1975
- 3) 永野志朗, ほか: フローチャートに導かれた患者のケア(日野原重明監修). 国際医学情報センター, 1975
- 4) 増田義徳: ソーグハンドブック 健康管理編. 日本ゾーグ工業会, 1975
- 5) 関原敏郎: 呼吸器の臨床 喘息. 朝倉書店, 1976
- 6) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A. 六法出版, 1978
- 7) 村上恵一, ほか: 痛み(分組執筆)リハビリテーションにおけるアプローチ. 医学書院, 1978
- 8) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A 増補改定3号. 六法出版, 1979
- 9) 村上恵一, 他: 脳卒中ハンドブック. メデカルフレンド社, 1979
- 10) 永野志朗, ほか: 高血圧と歯科診療. デンタルグアイモンド社, 1980
- 11) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A 増補改定4号. 六法出版, 1980
- 12) 南里清一郎, ほか: 小児の感染症と化学療法, 市橋保雄, 砂川慶介編. 南山堂, 1980
- 13) 重松洋, 饗庭忠男, ほか: 医事法ポケット辞典. 弘文堂, 1982
- 14) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A 追録9, 10, 11号. 六法出版, 1982
- 15) 山田幸寛: 新病態栄養学双書第7巻 結核, 感染症. 第一出版, 1982
- 16) 木村慶子: 小児科診療Q & A 第1巻 思春期栄養. 六法出版, 1983
- 17) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A 追録12, 13号. 六法出版, 1983
- 18) 南里清一郎, ほか: 小児の感染症と化学療法. 南山堂, 1983
- 19) 斎藤郁夫, 猿田享男, 近藤和興: カプランの臨床高血圧. 南江堂, 1985
- 20) 重松洋, ほか: 最新看護婦セミナー10 食事・栄養管理. メデカルフレンド社, 1985
- 21) 関原敏郎, 永野志朗, 山田幸寛, 重松洋, 斎藤郁夫, 木村慶子, 南里清一郎, 浅井昌弘: 健康のすすめ. 学術図書出版社, 1985
- 22) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A 追録17号. 六法出版, 1985
- 23) 山田幸寛, ほか: 結核. 医学書院, 1985
- 24) 木村慶子, 小佐野満: 家庭の育児相談. 新日本法規, 1986
- 25) 斎藤郁夫, 伊藤國彦: 臨床 Visual book 甲状腺疾患 高血圧. 金原出版, 1986
- 26) 関原敏郎: 大学通信教育部教材 保健衛生. 慶應通信, 1986
- 27) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A 追録18, 19号. 六法出版, 1986
- 29) 南里清一郎, ほか: ナースのための抗生物質. 市橋保雄, 砂川慶介編. 南山堂, 1986
- 30) 山崎元: 現代の健康科学. 朝倉書店, 1986
- 31) 山崎元, 中村芳郎, ほか: 非観血的冠動脈疾患の診断. 南山堂, 1986
- 32) 斎藤郁夫, 猿田享男: 肝臓の研究I 肝代謝機能とその病態. 同文書院, 1987
- 33) 斎藤郁夫, 猿田享男: 肝臓の研究II 腹水の成立機序. 同文書院, 1987
- 34) 斎藤郁夫, ほか: 高血圧 妊婦中の高血圧. 南江堂, 1987

専任教員(保健管理医)及び職員が、大学保健管理センター在籍に行った研究等の業績を年代順に列挙した。「慶應保健」収載の論文はすべて記載した。年号は便宜上西暦に統一した。

- 35) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A 追録20号. 六法出版, 1987
- 36) 斎藤郁夫: 病氣と食事療法 高血圧, 低血圧. 薬事日報社, 1988
- 37) 斎藤郁夫, 猿田享男: 循環器病ハンドブック 起立性低血圧の診断と治療. メデカルレビュー社, 1988
- 38) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A 追録21, 22号. 六法出版, 1988
- 39) 永野充, 五島雄一郎, 永野志朗, 監訳: シュトラウ内科学. 国際医学出版, 1988
- 40) 斎藤郁夫: 高血圧の長期療法 高圧剤と Quality of life. メデカルレビュー社, 1989
- 41) 斎藤郁夫, 猿田享男: 交感神経抑制薬と高血圧ハンドブック 交感神経抑制薬の歴史と現状. メデカルレビュー社, 1989
- 42) 斎藤郁夫, 猿田享男: 高血圧の診断と治療. メデカルレビュー社, 1989
- 43) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A 追録23号. 六法出版, 1989
- 44) 斎藤郁夫, 猿田享男: 薬剤副作用軽減化の工夫 カルシウム拮抗薬の副作用と対策. 医薬ジャーナル, 1990
- 45) 斎藤郁夫, 猿田享男: 循環器疾患最近の治療 高齢者における高血圧. 南江堂, 1990
- 46) 斎藤郁夫, 猿田享男: Ca 代謝と高血圧 Medical topics series 1, 高血圧'91. メデカルレビュー社, 1990
- 47) 斎藤郁夫, 猿田享男: 改定版高血圧の診断と治療ハンドブック. メデカルレビュー社, 1990
- 48) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A 追録24, 25号. 六法出版, 1990
- 49) 山崎元, ほか: 最新スポーツ医学 スポーツのためのメディカルチェック. 文光堂, 1990
- 50) 河邊博史, ほか: 高血圧治療の実際(合併症のある場合) 実地診療における高血圧治療の手引. 医薬ジャーナル社, 1991
- 51) 斎藤郁夫, 猿田享男: 循環器病ハンドブック 起立性低血圧の診断と治療. メデカルレビュー社, 1991
- 52) 斎藤郁夫: 高血圧治療の手引 合併症のある高血圧の治療. 医薬ジャーナル, 1991
- 53) 斎藤郁夫, 猿田享男: Medical Topic Series 1 高血圧'91. メデカルレビュー社, 1991
- 54) 斎藤郁夫, 猿田享男, 河邊博史: 高血圧のABC. 総合医学社, 1991
- 55) 永野充, 原田尚, 藤沢洲, 永野志朗, 編集: 内科診療Q & A 追録26号. 六法出版, 1991

[論文]

- 1) 関原敏郎, 笹本浩: 薬剤の Adverse reaction と呼吸器, エロソル療法・アミノフィリン療法の見直し. 現代医療, 1972
- 2) 関原敏郎: 主要疾患の問診・初診と長期管理のために, 呼吸器疾患. 総合臨床, 22(6), 1973
- 3) 関原敏郎: 心臓機能について. 学生厚生補専研究会保健管理部会報告書, p.17-24, 私学研修福祉会, 1973
- 4) 増田義徳: 健康管理と疫学的考え方. 労働衛生, 14, 1973
- 5) 増田義徳: 事業所における肝疾患について. 産業医学, 15(4), 1973
- 6) 井上清: 麻疹ワクチンを高率に接種されている小学校一クラスにおける麻疹の小流行. 小児科診療, 37(7), 1974
- 7) 井上清, 老川忠雄: 小児科領域における細菌性心内膜炎. 小児科診療, 37(7), 1974
- 8) 井上清, 山本光興: ジフテリア, 百日咳, 破傷風の予防接種に関する最近の研究. 小児科診療, 37(7), 1974
- 9) 関原敏郎: %肺活量について. 臨床検査, 22, 1974
- 10) 増田義徳: 還元酸化原子吸光分光分析法による尿中水銀

- 測定法の検討。産業医学, 16 (4), 1974
- 11) 木村慶子, ほか: 濕疹児・けいれん児を中心としたLC16a8疫苗を用いた種痘接種成績。東電病院医報, 5, 1975
- 12) 増田義徳: 塩化ビニールの衛生問題について。労働の科学, 2, 1975
- 13) 増田義徳: マンガンの衛生学的意義。日本衛生学会誌, 30 (1), 1975
- 14) 増田義徳: 血液中マンガン濃度について。産業医学, 17 (5), 1975
- 15) 横山哲朗, 関原敏郎, 佐藤勝, 玉谷晋史, 金沢実, 阿部直: 東京地区における光化学反応による大気汚染健康調査報告書。昭和49年度環境庁委託研究報告書, p.1-134, 環境庁, 1975
- 16) 木村慶子, ほか: はしかワクチンA1Kc接種成績。慶應健康相談センター研究部門業績集, 1976
- 17) 木村慶子, ほか: 国産弱毒生ムンプスワクチン接種成績。慶應健康相談センター研究部門業績集, 1976
- 18) 木村慶子, ほか: 風疹ワクチン接種成績。慶應健康相談センター研究部門業績集, 1976
- 19) 木村慶子, ほか: はしか・ムンプス・風疹三混ワクチン接種成績。慶應健康相談センター研究部門業績集, 1976
- 20) Kimura, K.: Studies on the development of a live attenuated mumps virus vaccine. Kitasato Arch. of Exper. Med., 49 (12), 1976
- 21) 関原敏郎: 大学の保健管理について。大学時報, 25 (127), 1976
- 22) 増田義徳: グラファイト・ファーンセスを応用した原子吸光法による尿中マンガンの定量。産業医学, 18 (3), 1976
- 23) 増田義徳: 血中Mn濃度について(その2) Mn作業者と非作業者の血中Mnの比較。産業医学, 18 (2), 1976
- 24) 増田義徳: マンガンの衛生学的意義(第2報) ラットによるマンガンの連続飲用実験。日本衛生学会雑誌, 31, 1976
- 25) 増田義徳: マンガンの衛生学的意義(第3報) ヒトにおける血液中のMn量について。日本衛生学会雑誌, 31, 1976
- 26) 増田義徳: 健康診断とその後の保健指導。厚生補導, No.123, 1976
- 27) 井上清, 木村慶子: 東京・横浜を中心とした一小学校・中学校における風疹罹患調査ならびに血清疫学的調査。臨床とウイルス, 5 (2), 1977
- 28) 井上清, 木村慶子, 武内可尚: 今季流行したB型インフルエンザウイルス。医学のあゆみ, 102 (9), 1977
- 29) 岩佐政子, 名越秀樹: 健康管理における女子高校生の心電図所見の評価。慶應医学, 54 (3), 1977
- 30) 木村慶子: 国産弱毒生ムンプスワクチンの臨床的評価。産業医学, 54 (5), 1977
- 31) 木村慶子: 市販麻疹生ワクチンA1K-Cの接種成績。東京電力病院医報, No.7, 1977
- 32) 永野志朗: 急性腹部疼痛。現代の診療, 18 (10), 1977
- 33) 増田義徳: 塩化ビニール作業者の血小板数について(第一報)。産業医学, 19 (5), 1977
- 34) 増田義徳: 血液中Mn濃度について(その3) Mn作業者の血液Mnと尿Mnとの関係。産業医学, 19 (5), 1977
- 35) Murakami, K.: Clinicopathological and experimental study on the pathogenesis of cerebral vascular disease. Jap. J. Med., 16: 154, 1977
- 36) 村上恵一, 五島雄一郎: 血行動態と脳卒中。臨床と研究, 54: 3503, 1977
- 37) 井上清, 木村慶子, 後藤正道: 第4期ジフテリア予防接種の際における成人用ジフテリアトキソイドの使用経験。臨床と細菌, 5 (3), 1978
- 38) 木村慶子, 井上清, 武内可尚: 1977年に分離されたB型インフルエンザウイルスの性状とSRH法による抗体の検索。小児科臨床, 31 (12), 1978
- 39) 増田義徳: 健康診断における尿試験紙法の意義。日本衛生学会誌, 33 (1), 1978
- 40) 秋田博伸, 南里清一郎, 市橋保雄, 郡建男, ほか: 小児科領域におけるCefaclorの基礎的・臨床的検討。Chemotherapy, 27 (7): 335-361, 1979
- 41) 清水節, 南里清一郎, 森川良行, ほか: アンヒバ・サボの使用経験。現代の診療, 21 (8): 81-84, 1979
- 42) 関亨, 南里清一郎, ほか: 肺炎罹患を契機にほぼ寛解を示した非定型点頭てんかんの1例。小児科臨床, 32 (11): 2278-2283, 1979
- 43) 関原敏郎: 採用時健診について。大学保健管理センターの立場から。健康管理, 4: 17-20, 1979
- 44) 関原敏郎: 保健管理と情報処理—その問題点—。第16回全国大学保健管理研究会報告書, p.88-91, 社団法人全国大学保健管理協会, 1979
- 45) 高橋弘剛, 川合志緒子, 森川良行, 南里清一郎, ほか: 麻疹様の多発性神経根炎の1例。小児科臨床, 32 (11): 2251-2256, 1979
- 46) 斎場正博, 南里清一郎, ほか: B群β溶血連鎖球菌による新生児化膿性髄膜炎の1例。小児科臨床, 32 (10): 2038-2041, 1979
- 47) 堀田昌宏, 老川忠雄, 砂川慶介, 南里清一郎, ほか: Cefuroximeの小児領域における使用経験。Jap. J. Antibiotics, 32 (11): 1161-1164, 1979
- 48) 増田義徳: 尿沈渣中の赤血球の数えかたとその表現方法について。日本衛生学会雑誌, 34 (1): 341, 1979
- 49) 増田義徳: 塩素・ホスゲン中毒と健康管理。産業医学ジャーナル, 2 (6): 7-13, 1979
- 50) 村上恵一, 五島雄一郎: リポ蛋白代謝に関する研究(II) 高比重リポ蛋白コレステロール値の臨床的検討。日本内科学会雑誌, 68 (8), 1979
- 51) 秋田博伸, 城崎康治, 南里清一郎, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: 小児科領域におけるCeftazidim(CelosiIn)の点滴静注の基礎的・臨床的検討。Jap. J. Antibiotics, 33 (5): 549-553, 1980
- 52) 秋田博伸, 南里清一郎, 砂川慶介, 市橋保雄, 加藤一昭, 広岡幸祐, 松尾武夫, ほか: 新生児・未熟児・幼児におけるCefazolin one shot 静注の血中濃度推移の検討。Jap. J. Antibiotics, 33 (5): 574-579, 1980
- 53) 井岡幹郎, 広岡幸祐, 林雅明, 砂川慶介, 南里清一郎, 市橋保雄, ほか: Fusobacterium nucleatumによる敗血症の1例。小児科臨床, 32 (12): 2545-2548, 1980
- 54) 市橋保雄, 南里清一郎, 砂川慶介, 城崎康治, ほか: 実験的大腸菌・緑膿菌感染症に対する静注用免疫グロブリンの効果—抗生物質との併用実験を中心として。小児科臨床, 33 (3): 483-489, 1980
- 55) 関原敏郎: 青年の健康問題—主として身体面から。学協運動, No.107, 1980
- 56) 東兼雅宏, 南里清一郎, 市橋保雄, ほか: Y群髄膜炎菌髄膜炎の1例。小児科臨床, 33 (12): 2531-2535, 1980
- 57) 南里清一郎: 抗生剤経口投与の腸内細菌叢に及ぼす影響第一編 Germfree マウスを用いた実験的検討。感染症学会雑誌, 45 (12): 766-779, 1980
- 58) 南里清一郎: 抗生剤経口投与の腸内細菌叢に及ぼす影響第二編 腸内細菌叢の変動と尿路感染症。感染症学会雑誌, 45 (12): 780-788, 1980
- 59) 秋田博伸, 岩崎由起夫, 南里清一郎, 小佐野満, 市橋保雄, ほか: 小児科領域におけるCefotiam(CTM)の基礎的・臨床的検討。Jap. J. Antibiotics, 34: 723-728, 1981
- 60) 木村慶子: 弱毒ムンプスウイルス鳥居株ワクチン(武田)の開発に関する研究 II 試作ワクチンの力価と抗体産生能の検討。臨床とウイルス, 9 (3), 1981
- 61) 木村慶子: 弱毒ムンプスウイルス鳥居株ワクチン(武田)の開発に関する研究 III 野外接種試験。臨床とウイルス, 9 (3), 1981
- 62) Saito, I., Bravo, E.L., Sen S., Bumpus, F.M.: Steroidogenic characteristics of a new aldosterone-stimulating factor (ASF) isolated from normal human urine. Hypertension, 3(3): 300-305, 1981
- 63) 砂川慶介, 秋田博伸, 南里清一郎, 小佐野満, 市橋保雄, ほか: 小児におけるTobromycin静脈内投与法の検討。感染症学会雑誌, 55 (7): 524-533, 1981
- 64) 砂川慶介, 南里清一郎, 市橋保雄, ほか: 非定型抗酸菌症。臨床医, 7 (7): 1636-1639, 1981
- 65) 南里清一郎, 砂川慶介: 新生児・未熟児におけるCefmetazoleの血中濃度・尿中排泄に関する検討。Jap. J. Antibiotics, 34 (6), 1981
- 66) 南里清一郎, 砂川慶介, 市橋保雄, 石川和夫, ほか: 新生児・未熟児におけるCefmetazoleの血中濃度・尿中排泄に関する検討。Jap. J. Antibiotics, 34 (6): 874-879, 1981
- 67) 南里清一郎, 城崎康治, 市橋保雄, 高橋弘剛, ほか: 小児科領域におけるCefadroxilの臨床的検討。Jap. J. Antibiotics, 34 (2): 152-156, 1981

- 68) 藤井良知, 吉岡一, 市橋保雄, 南里清一郎, 中沢進, 堀城, 西村忠史, 小林裕, ほか: 新生児・未熟児における Cefmetazol (CS-1170) の安全性の検討. *Jap. J. Antibiotics*, 34 (6): 893-902, 1981
- 69) 森川良行, 木村和弘, 小佐野満: 超音波断層法により出生前に発見し得た心奇形の一例. *J. Cardiol.*, 11 (2), 1981
- 70) 森川良行: 脂肪織の発達 第1編 正常の発育を示した小児の皮下脂肪織の発達. *日本小児科学会雑誌*, 85 (6), 1981
- 71) 森川良行: 脂肪織の発達 第2編 術前術後の皮下脂肪織の変化. *日本小児科学会雑誌*, 85 (6), 1981
- 72) 森川良行, 小島好文, 小佐野満: 心不全により発見された腹動静脈奇形の一例. *小児科診療*, 44 (9), 1981
- 73) 森川良行, 砂川慶介, 山下直哉, ほか: 小児科領域における 6059-S の基礎的・臨床的検討. *Jap. J. Antibiotics*, 34 (4), 1981
- 74) 森川良行, 関亨: 肺炎マイコプラズマ抗体価の上昇に伴った神経障害の4症例. *小児科臨床*, 34 (11), 1981
- 75) 山下直哉, 砂川慶介, 南里清一郎, 市橋保雄, 広瀬誠, ほか: 小児科領域における 6059-S の基礎的・臨床的検討. *Jap. J. Antibiotics*, 34 (4): 576-586, 1981
- 76) 山田幸寛: 警察官の職務に起因する疾病調査. 警察官の職務に起因する疾病調査, 警察庁警務局給与厚生課 1981
- 77) 山田幸寛: 肺結核とSIADH. *臨床医*, 7 (7), 1981
- 78) 秋田博伸, 岩田敏, 南里清一郎, 市橋保雄, ほか: Cefsulodin の小児科領域における基礎的臨床的検討. *Jap. J. Antibiotics*, 35: 2652-2656, 1982
- 79) 岩田敏, 岩崎山紀夫, 南里清一郎, 市橋保雄, 立花泰夫, ほか: 小児科領域における Cefmenoxime の基礎的・臨床的検討. *Jap. J. Antibiotics*, 35 (10): 2440-2449, 1982
- 80) 榎本耕治: 乳癌の自己診断. *慶應保健*, 1 (1): 74-78, 1982
- 81) 木村慶子, 井上清: 慶應義塾諸学校における風疹罹患調査並びに血清疫学調査 (昭和51年). *慶應保健*, 1 (1): 45-54, 1982
- 82) 木村慶子, 井上清, 武内可高: 幼稚園におけるインフルエンザの流行に関する罹患調査 (昭和53年). *慶應保健*, 1 (1): 55-61, 1982
- 83) 斎藤郁夫, 猿田亨男: レニン・アンジオテンシン系の抑制. *医学と薬学*, 7: 607-614, 1982
- 84) 斎藤郁夫, 猿田亨男: ステロイドホルモン産生腫瘍による高血圧. *ホルモンと臨床*, 30 (4): 325-328, 1982
- 85) 斎藤郁夫: 若年者の高血圧. *慶應保健*, 1 (1): 24-30, 1982
- 86) Saito, I., Saruta, T., Bravo, E.L.: Regulation of aldosterone secretion by a new aldosterone stimulating factor. *Japanese Cir. J.*, 46 (5): 523-530, 1982
- 87) 鹿野達男: 一留年学生者の身体症状と精神症状. *慶應保健*, 1 (1): 62-73, 1982
- 88) 重松洋: 血清コレステロールと動脈硬化および癌との関連. *慶應保健*, 1 (1): 7-15, 1982
- 89) 重松洋: Toscarina (CD3400) の本態性高血圧症に対する臨床評価. *臨床と研究*, 59 (2), 1982
- 90) 重松洋: Clobazam の循環器系心身症に対する第2相試験. *臨床と研究*, 59 (2), 1982
- 91) 関原敏郎: 健康診断と教職員健康. *慶應保健*, 1 (1): 79-87, 1982
- 92) 南里清一郎, 城崎慶治: 新生児・未熟児における Cefotaxime の基礎的・臨床的検討. *Jap. J. Antibiotics*, 35 (7), 1982
- 93) Nanri, S., Sunakawa, K.: Relationship between the intestinal flora and the urinary tract infection. *Asean J. Clin. Science*, 3 (3), 1982
- 94) 南里清一郎, 秋田博伸, 小佐野満, 石川和夫, 神吉耕三, ほか: 新生児・未熟児における Cefotaxime の基礎的・臨床的検討. *Jap. J. Antibiotics*, 35 (7): 1749-1760, 1982
- 95) S. Nanri, K. Sunakawa, H. Akita, et al.: Relationship between the intestinal flora and the urinary tract infection. *Asean J. Clin. Science*, 3 (3): 265-269, 1982
- 96) 南里清一郎: 小児の下痢と食中毒. *慶應保健*, 1 (1): 16-23, 1982
- 97) 森川良行, 小佐野満, 辻教敏, 郡建男, 木村和弘, 小島好文, 若林良, 早野伸哉, 村井孝安, 矢内淳: 脂肪織の発達. *慶應保健*, 1 (1): 32-44, 1982
- 98) 森川良行, 若林良, 小佐野満: 腱索断裂により急性前帽弁閉鎖不全をきたした一乳児例. *小児科臨床*, 35 (1), 1982
- 99) 森川良行, 小佐野満, ほか: 有意の心内奇形を伴わない修正大血管転位の三例—7年後に診た症例および7年間経過観察中の症例と心臓健診で発見した症例. *小児科臨床*, 35 (1), 1982
- 100) 岩佐政子, 佐藤典子, 宮島恵美子, 多田紀夫, 石川俊次, 中村治雄: 若年女子における運動量と血清 HDL-C 濃度について. *慶應保健*, 2 (1): 32-39, 1983
- 101) 岩佐政子: 女子大学生の血清コレステロールとその修飾因子. *臨床栄養*, 62 (2), 1983
- 102) 岩佐政子, 安藤泰彦, 萩原重, 荒川澄江: 酵素抗体法による風疹 IgG, IgM 抗体分別測定の意味について. *臨床とウイルス*, 11 (1), 1983
- 103) 小川聡: 超音波心臓検査法 (心エコー図) の心疾患スクリーニングへの応用. *慶應保健*, 2 (1): 47-50, 1983
- 104) 小此木啓吾: 職場の精神衛生. *慶應保健*, 2 (1): 62-70, 1983
- 105) 木村慶子: 幼稚園に於ける麻疹の罹患調査及び麻疹ワクチン接種歴. *慶應保健*, 2 (1): 40-43, 1983
- 106) 木村慶子: 幼稚園中等部生におけるおたふくかぜ (ムンプス) の罹患調査並びに血清疫学調査. *慶應保健*, 2 (1): 44-46, 1983
- 107) Saito, I., Saruta, T., Ito, K.: Hypothyroidism as a cause of hypertension. *Hypertension*, 5 (1): 112-115, 1983
- 108) 斎藤郁夫: 若年者高血圧の血行動態と内分泌因子. *慶應保健*, 2 (1): 5-12, 1983
- 109) 斎藤郁夫, 林公代, 関原敏郎: 心電図集束検査における自動解析心電計の意義. *慶應保健*, 2 (1): 51-53, 1983
- 110) 重松洋, 斎藤哉: Probucol の高脂血症に対する用量の検討 IV 封筒法用量試験からみた用量と安全性. *医学と薬学*, 9 (5), 1983
- 111) 重松洋, 斎藤哉: Probucol の高脂血症に対する二重盲検試験 II 安全性の評価 Simfibrate との比較. *Geriatric Medicine*, 21 (5), 1983
- 112) 重松洋, 斎藤哉: Probucol の高脂血症に対する二重盲検試験 III 臨床的有用性の判定 Simfibrate との比較. *Geriatric Medicine*, 21 (7), 1983
- 113) 重松洋, 斎藤哉: 小児期における血清総コレステロール, HDL コレステロール, アポ蛋白 A I および A II の変化. *動脈硬化*, 11 (5), 1983
- 114) 重松洋, 斎藤哉: Cholestyramine の高脂血症に対する二重盲検試験—Nicomol, Dextran sulfate sodium を対象とした3郡の単純郡間比較試験. *医学の歩み*, 125 (12), 1983
- 115) 重松洋: 食欲抑制剤 Mazindol (AN448) の feasibility. *薬理と治療*, 11 (7), 1983
- 116) 重松洋: 高脂質血症に対する Cholestyramine の長期投与の効果. *臨床と研究*, 60 (8), 1983
- 117) 重松洋, 斎藤哉: Niceritrol の血清リポ蛋白異常に対する二重盲検試験 IX 治療効果の転回点について. *Geriatric Medicine*, 21 (12), 1983
- 118) 清水里都子: 大学保健管理センターにおける環境衛生管理について. *慶應保健*, 2 (1): 85-93, 1983
- 119) 重松洋, 永野志朗, 関原敏郎, 渡部昭: HDL, HDL₂, HDL₃ コレステロールに影響する因子—特に食事との関連を中心として—. *慶應保健*, 2 (1): 13-25, 1983
- 120) 関原敏郎: 保健データの収集・保存・利用. *慶應保健*, 2 (1): 76-81, 1983
- 121) 角田透: 低線量被曝放射線取扱作業者の健康診断結果の分析. *慶應保健*, 2 (1): 54-61, 1983
- 122) 東条雅弘, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: 新生児, 未熟児における Latamoxef の基礎的・臨床的検討. *Jap. J. Antibiotics*, 36: 2312-2321, 1983
- 123) 南里清一郎, 木村慶子, 森川良行, 城崎慶治, 矢ノ目耕子, 重松洋, 関原敏郎, 石川和夫, 後藤正道, 萩原誠一, 小佐野満: 慶應義塾幼稚園生者の血清コレステロール高比重リポ蛋白コレステロールについて. *慶應保健*, 2 (1): 26-31, 1983

- 124) 藤井良知, 滝本昌俊, 南里清一郎, 豊永義清, 木広孝, ほか: 新生児, 未熟児におけるCefotaxime(HR756)の基礎的・臨床的検討. *Chemotherapy*, 31 (3): 309-321, 1983
- 125) 森川良行, 木村慶子: 学童における冠動脈硬化危険因子の5年間の追跡調査. *小児科臨床*, 36 (3), 1983
- 126) 森川良行, 木村慶子, 南里清一郎, 重松洋, 小佐野満: 学童における冠動脈硬化危険因子の5年間の追跡調査. *小児科臨床*, 36: 555-558, 1983
- 127) 山田幸寛: 就職と健康. *慶應保健*, 2 (1): 71-75, 1983
- 128) 岩佐政子: 女子学生の血清コレステロールと経年的変化. *臨床栄養*, 64 (1), 1984
- 129) 木村慶子: 集団保健管理 (小学校・中学校). *小児科診療*, 47 (10), 1984
- 130) Saito, I., Saruta, T., Takesita, E., Nagano, S., Sekihara, T.: Plasma prolactin, renin and catecholamines in young normotensive and borderline hypertensive subjects. *J. Hypertension*, 2: 61-64, 1984
- 131) Saito, I., Fujimaki, M.: Modulation of aldosterone secretion in frusemide induced hypokalemia. *Acta Endocrinologica*, 107 (1), 1984
- 132) 重松洋, 桑原哉: Probucolの高脂血症に対する二重盲検試験 V封筒法用量試験からみた用量と有用性. *医学と薬学*, 11 (2), 1984
- 133) 重松洋, 桑原哉: Niceritrolの血清リポ蛋白異常に対する二重盲検試験 X性別年齢別による効果の比較. *Geriatric Medicine*, 22 (2), 1984
- 134) 重松洋: 脂質代謝異常—治療の実際 薬物療法— Receptorに関係するもの. *医学と薬学*, 11 (2), 1984
- 135) 重松洋, 桑原哉: デキストラン硫酸の血清脂質リポ蛋白異常に対する二重盲検試験 I用量と効果の関係. *Geriatric Medicine*, 22 (3), 1984
- 136) 重松洋, 桑原哉: Niceritrolの血清リポ蛋白異常に対する二重盲検試験 X I体重増減率と効果の関係. *Geriatric Medicine*, 22 (7), 1984
- 137) 重松洋: カリジノゲナーゼの臨床評価—二重盲検法による検討. *薬理と治療*, 12 (9), 1984
- 138) 重松洋: Lp(a)と動脈硬化. *Progress in Medicine*, 4 (10), 1984
- 139) 山田幸寛, ほか: 抗アレルギー剤 Traxanox Sodium (Y12141)の気管支喘息に対する臨床的検討. *臨床評価*, 12: (2), 1984
- 140) 山田幸寛, 河合健: 成人気管支喘息に対する気管支拡張剤 Mabuterolの臨床評価. *臨床成人病*, 14 (8), 1984
- 141) 山田幸寛, 河合健: アレルゲンによる即時型皮内反応に対する交感神経刺激剤の影響—マブテロールとサルブタモール、ブカテロールの比較. *アレルギー*, 33 (10), 1984
- 142) Ishikawa, H., Suzuki, H., Saito, K.: In vivo priming of mouse CTL precursor directed to product of a newly defined minor H-42 locus under a novel control of class II MHC gene. *J. Immunology*, 135: 3688-3685, 1985
- 143) Iwata, S., Nanri, S., Ichihasi, Y. et al.: The influence of new Cepem on the intestinal flora. *University of Tokyo Press*, p.2603-2604, 1985
- 144) 斎藤郁夫, 猿田享男: 低K血症と内分泌. *臨床水電解質*, 4 (7): 37-40, 1985
- 145) 斎藤郁夫, 猿田享男: 老年者の水電解質代謝. *老年科診療*, 3 (7): 216-220, 1985
- 146) 斎藤郁夫, 猿田享男: 低K血症と高K血症の治療の実際. *Medical Practice*, 2 (12): 2013-2015, 1985
- 147) Saito, I., Saruta, T., Ito, K.: The effect of age on blood pressure in hyperthyroidism. *J. Amer. Geriat. Soc.*, 33: 19-22, 1985
- 148) 斎藤郁夫, 竹下栄子: 正常血圧者の尿中ドーパミン排泄の高血圧素因による差. *慶應保健*, 3 (1): 11-15, 1985
- 149) 斎藤郁夫, 竹下栄子: 高血圧の学生の管理と長期の観察. *慶應保健*, 3 (1): 16-21, 1985
- 150) Saito, I., Suzuki, H.: Effect of the angiotensin converting enzyme inhibitor, captopril, on orthostatic sodium and water retention in patients with idiopathic edema. *Nephron*, 39 (1), 1985
- 151) Saito, I., Saruta, T.: The effect of age on blood pressure in hyperthyroidism. *J. Amer. Geriatric Society*, 33 (1), 1985
- 152) 重松洋, 永野志朗, 関原敏郎: 血清脂質の高値異常に関する分類と各種疾患、因子との関連について. *慶應保健*, 3 (1): 5-10, 1985
- 153) 重松洋: 紅花油の効用. *医薬ジャーナル*, 21 (7), 1985
- 154) 重松洋: コレステロールと痛. *臨床検査*, 29 (11), 1985
- 155) 城崎慶治, 木村慶子, 南里清一郎, 関原敏郎: 普通部、中等部における心臓検診について. *慶應保健*, 3 (1): 37-38, 1985
- 156) 関原敏郎: 大学生と結核—結核流行の現況と集団検診の再検討—. *慶應保健*, 3 (1): 54-63, 1985
- 157) 南里清一郎, 木村慶子, 城崎慶治, 木村キミエ, 佐村昭子: 慶應義塾普通部保健室・中等部医務室における内科的疾患及び外傷の発生状況に関する検討. *慶應保健*, 3 (1): 22-29, 1985
- 158) 南里清一郎, 木村慶子, 城崎慶治, 木村キミエ, 関原敏郎, 石川桐, 佐村昭子, 鈴木博子, 小佐野満: 慶應義塾幼稚舎生、中等部生の血清コレステロール、高比重リポ蛋白コレステロールについて. *慶應保健*, 3 (1): 30-36, 1985
- 159) 堀内行雄: スポーツ障害について. *慶應保健*, 3 (1): 50-53, 1985
- 160) 松岡建平: 糖尿病管理のポイント—患者の理解を得るために—. *慶應保健*, 3 (1): 39-49, 1985
- 161) 山崎元, 谷正人, ほか: 虚血性心疾患におよぼす冠動脈造影の影響. *呼吸と循環*, 33 (4), 1985
- 162) 山崎元, 野間重孝: Postextrasystolic potentiationに関する実験的研究 (1)冠動脈閉塞後の Epicardium と Endocardium. *呼吸と循環*, 33 (6), 1985
- 163) 山崎元, 野間重孝: Postextrasystolic potentiationに関する実験的研究 (2)心房性期外収縮の応用ならびにTNG投与との比較. *呼吸と循環*, 33 (6), 1985
- 164) 山崎元, 宮森亮子: 慢性右室負荷に伴う左室形態の異常と不均等収縮. *心臓*, 17 (6), 1985
- 165) 山崎元, 桜井謙治: 右室梗塞の不整脈とプログラム電気刺激の反応. *臨床心臓電気生理*, 8 (1), 1985
- 166) 山崎元, 谷正人: 急性心筋虚血時におけるβ遮断薬とCa拮抗薬併用時の血行動態、局所収縮動態の変化. *臨床と研究*, 62 (7), 1985
- 167) 山崎元, 半田俊之介: 肺循環, 右心系から左室への影響. *脈管学*, 25 (7), 1985
- 168) 山崎元: 運動生理とその応用. *慶應医学*, 62 (5), 1985
- 169) 山崎元, 宮崎利久: Ectopic ventricular tachycardia sensitive to calcium antagonist in acute myocardial infarction. *Amer. J. Cardiol.*, 55 (9), 1985
- 170) 山崎元, 谷正人: Changes in left ventricular diastolic function after left ventriculography. *Amer. Heart J.*, 110 (9), 1985
- 171) 山田幸寛: 警察職員等の死亡状況に関する調査と研究. 警察官の職務に起因する疾病調査, 警察庁警務局給与厚生課 1985
- 172) 山田幸寛, 河合健: 気管支喘息に対する Azelastin (E-0659)の臨床検討—多施設における用量比較試験. *臨床と研究*, 62 (5), 1985
- 173) 岩田敏, 南里清一郎, 石川和夫, 熊谷, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: Cefixime(CFIK)の腸内細菌叢に及ぼす影響. *感染症学会雑誌*, 60 (6): 549-573, 1986
- 174) 岩田敏, 南里清一郎, 草野正一, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: Cefroxadine dry syrupの腸内細菌叢に及ぼす影響. *Jap. J. Antibiotics*, 39: 1967-1974, 1986
- 175) 岩田敏, 南里清一郎, 小佐野満, 砂川慶介, ほか: 新生児, 未熟児におけるCefotiamの基礎的・臨床的検討. *Jap. J. Antibiotics*, 39 (9): 2407-2420, 1986
- 176) Kato, H., Suzuki, H., Ishikawa, H., Saito, K.: Production of C3W mouse strain congenic to C3H/HCN at the newly defined minor H-42 histocompatibility locus. *Microbiol. Immunology*, 30: 939-943, 1986
- 177) 木村慶子, 南里清一郎, 城崎慶治, 鈴木博子, 関原敏郎, 小佐野満: インフルエンザ様疾患と中学校における保健管理 (中等部・普通部における調査). *慶應保健*, 4 (1): 39-43, 1986

- 178) 木村慶子: 予防接種施行の実態— 集団接種小中学校における集団接種. 小児科雑誌, 49 (10), 1986
- 179) 斎藤郁夫, 猿田享男: 肝不全における体液異常の実態. 臨床水電解質, 5 (2): 197-201, 1986
- 180) 斎藤郁夫, 猿田享男: ステロイド高血圧. 日本臨床, 540 (3): 850-856, 1986
- 181) 斎藤郁夫, 猿田享男: 腎硬化症. 医学と薬学, 15 (4): 1113-1115, 1986
- 182) 斎藤郁夫, 猿田享男: 低レニン性低アルドステロン症. 臨床水電解質, 5 (5): 513-516, 1986
- 183) 斎藤郁夫, 猿田享男: 高K血症の病態生理. Medicina, 23 (5): 770-771, 1986
- 184) 斎藤郁夫, 猿田享男: 病態と治療におけるプロスタノイドの役割—腎疾患. 臨床医, 12 (6): 60-63, 1986
- 185) 斎藤郁夫, 猿田享男: 腎血管性高血圧の診断と治療. カレントセラピー, 4 (8): 53-58, 1986
- 186) 斎藤郁夫, 猿田享男: 降圧剤の使い方—妊娠を伴う高血圧. Progress in Medicine, 6 (8): 1573-575, 1986
- 187) 斎藤郁夫, 猿田享男: 病態における電解質・酸塩基平衡異常—肝疾患. 腎と透析, 21 (11): 449-451, 1986
- 188) Saito, I., Saruta, T., Takesita, E., Nagano, S., Sekihara, T.: Urinary dopamine excretion in normotensive subjects with or without family history of hypertension. J. Hypertension, 4 (1): 57-60, 1986
- 189) Saito, I., Saruta, T., Takesita, E., Nagano, S., Sekihara, T.: Effect of a calcium entry blocker on blood pressure, plasma renin activity, aldosterone and catecholamines in normotensive subjects. J. Endocrinology, 24 (6): 565-570, 1986
- 190) 斎藤郁夫, 竹下栄子: 若年高血圧者における尿中 N-Acetyl- β -d-Glucosaminidase の測定の意義. 慶應保健, 4 (1): 5-8, 1986
- 191) 斎藤郁夫, 竹下栄子: 高血圧素因のある正常血圧者に細胞内カルシウム異常はあるか?. 慶應保健, 4 (1): 9-14, 1986
- 192) 重松洋, 永野志朗, 関原敏郎, 竹内寿一郎: 喫煙が各種因子に及ぼす影響 (1) 血清脂質を中心に検討. 慶應保健, 4 (1): 25-30, 1986
- 193) 重松洋, 斎藤郁夫: 高HDLコレステロール血症の臨床II臨床像の特徴. 日本老年医学雑誌, 23 (4), 1986
- 194) 重松洋, 斎藤郁夫: 高HDLコレステロール血症の臨床I—人口集団での頻度、表現型、既往症—. 動脈硬化, 13, 1986
- 195) 重松洋, 斎藤郁夫: 家族性高コレステロール血症に対するProbucolの効果—漸増法による用量効果関係と至適用量の検討—. Geriatric Medicine, 24 (2), 1986
- 196) 鈴木博子, 木村慶子, 南里清一郎, 山田幸寛, 石川桐, 小野恵子, 佐村昭子: 慶應義塾幼稚園, 普通部, 中等部生のアレルギー疾患と血清IgE値. 慶應保健, 5 (1): 12-21, 1986
- 197) 関原敏郎: シンポジウム ヒトの身体と心, 司会者の発言. 第24回全国大学保健管理研究会報告書, p.59-62, 社団法人全国大学保健管理協会 1986
- 198) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 城崎廣治, 井上清, 小野恵子, 佐村昭子: 慶應義塾普通部・中等部生の入学時より卒業までの3年間における罹患調査に関する検討. 慶應保健, 4 (1): 15-19, 1986
- 199) 山崎元, 関原敏郎, 永野志朗, 大西祥平: 運動選手の心電図—特に経時的変化について—. 慶應保健, 4 (1): 20-24, 1986
- 200) 山崎元, 大西祥平, 関原敏郎, 永野志朗: 大学運動部におけるメディカルチェック—循環器科の立場から—. 臨床スポーツ医学, 3 (4): 397-403, 1986
- 201) 山崎元, 藤井効: 中高年のスポーツ医学—循環器. Jap. J. Sports Med., 5 (5): 319-325, 1986
- 202) Yamazaki, H., Tani, M. et al.: Reversal of depressant effects of propranolol on the left ventricular pump function by nifedipine in dogs with chronic ischemia. Cardiovasc. Res., 20 (4), 1986
- 203) 山崎元, 谷正人, ほか: 強皮症心の1自験例. 心臓, 18 (4), 1986
- 204) 山崎元, 福田恵一ほか: 臨床例における強心薬の不整脈誘起性. 呼吸と循環, 34 (5), 1986
- 205) 山崎元, 福田恵一ほか: 断層心エコー図法、ドブラー心エコー図法、超音波パルスドプラー法の併用により診断しえた先天性冠動脈の一例. 心臓, 18 (9), 1986
- 206) 山田幸寛, 河合健, 尾仲章男: アレルゲンによる即時型皮内反応に及ぼす β 刺激剤と抗アレルギー剤の影響. 慶應保健, 4 (1): 31-38, 1986
- 207) 山田幸寛, 河合健, ほか: 気管支喘息に対するMY-5116の臨床検討. 臨床成人病, 16 (10), 1986
- 208) 池本久美子, 西野素子, 谷山松雄, 片岡邦三, 猿田享男, 百谷漢子, 伊藤國彦: 出産および産後甲状腺機能異常が橋本病の予後に及ぼす影響. ホルモンと臨床, 35 (10): 1125-1132, 1987
- 209) T. Ohtu, S. Tugane, S. Nanri, S. Watanabe, et al.: Prevalence of antibodies to human T-cell leukemia lymphoma virus type-1 and human immunodeficiency virus in Japanese migrant colonies in Bolivia and Bolivian natives. Jap. J. Cancer Research, 78: 1347-1353, 1987
- 210) 木村慶子, 南里清一郎, 鈴木博子, 石川桐, 牧野慧: 予防接種の普及に伴う学校伝染病の発生状況の推移と現状 その1: 麻疹—幼稚園における11年間 (昭和51-61年) の調査. 慶應保健, 5 (1): 51-56, 1987
- 211) 斎藤郁夫, 猿田享男: レニン・アンジオテンシン・アルドステロン系—血圧の内因性調節. 総合臨床, 36 (1): 25-30, 1987
- 212) 斎藤郁夫, 猿田享男: レニン・アンジオテンシンの測定法. 臨床検査, 31 (1): 22-27, 1987
- 213) 斎藤郁夫, 猿田享男: 降圧剤の開始と中断. 臨床と研究, 84 (2): 37-41, 1987
- 214) 斎藤郁夫, 猿田享男: 妊娠中毒と降圧剤. 循環科学, 17 (4): 436-440, 1987
- 215) 斎藤郁夫, 猿田享男: 腎疾患とプロスタグランジン. 腎と透析, 22 (4): 461-465, 1987
- 216) 斎藤郁夫, 猿田享男: 老年者高血圧と臓器循環—腎行動態. Geriatric Medicine, 25 (6): 847-851, 1987
- 217) 斎藤郁夫, 猿田享男: 高血圧検査法—内分泌機能. 現代医療, 19 (9): 2703-2706, 1987
- 218) 斎藤郁夫, 猿田享男: 二次性高血圧の成因と鑑別診断. Modern physician, 7 (9): 831-834, 1987
- 219) 斎藤郁夫, 猿田享男: 段階的治療とその限界. 診断と治療, 75 (9): 2185-2187, 1987
- 220) 斎藤郁夫, 猿田享男: アンジオテンシン変換酵素, 阻害薬投与時の病態生理. 治療学, 19 (4): 41-46, 1987
- 221) 斎藤郁夫, 猿田享男: 降圧療法との長期維持と Quality of Life. 臨床科学, 23 (12): 1567-1570, 1987
- 222) Saito, I., Saruta, T., Takesita, E., Nagano, S., Sekihara, T.: Blood pressure response to a calcium entry blocker in normotensive subjects with or without a family history of hypertension. Angiology, 38 (12): 884-888, 1987
- 223) 斎藤郁夫, 竹下栄子: 食塩摂取量のクロニジン負荷試験に対する影響. 慶應保健, 5 (1): 22-27, 1987
- 224) Saito, I., et al.: hypertension in patients on chronic hemodialysis. Jap. Circ. J., 51 (5), 1987
- 225) Saito, I., et al.: Effect of atrial natriuretic peptide, dopamine and ouabain on aldosterone synthesis. Acta Endocrinologica, 115 (1), 1987
- 226) Saito, I., and others: Hyperthyroidism associated with autoimmune hemolytic anemia and periodic paralysis. Jap. J. Med., 26 (3), 1987
- 227) Saito, I., Saruta, T.: Preoperative evaluation of the prognosis of hypertension in primary aldosteronism owing to adenoma. Acta Endocrinologica, 116 (3), 1987
- 228) 重松洋, 斎藤郁夫, 山崎元, 山田幸寛, 永野志朗, 関原敏郎: 都市在住高血圧者の血清脂質濃度. 慶應保健, 5 (1): 35-40, 1987
- 229) 重松洋, 永野志朗, 関原敏郎: 高脂血症 Phenoタイプ (IIa, IIb, IV) における血清アポ蛋白濃度. 慶應保健, 5 (1): 41-50, 1987
- 230) 鈴木博子: マウス組織適合抗原 H-43に対するTリンパ球応答の追及—アロ皮膚移植片拒絶の機構. 慶應義塾幼稚園の校外活動時における喘息発作の発生状況について.

- 232) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 小野恵子, 内藤陽海: 中学受験が身体に及ぼす影響について。慶應保健, 5 (1): 28-34, 1987
 233) 南里清一郎, 砂川慶介, 小佐野満, 市橋保雄, 広瀬誠, 松尾武夫, 鈴木博子, ほか: 新生児(成熟児, 未熟児)における Amikacin 静脈内投与法の検討。Jap. J. Antibiotics, 40 (6): 1135-1145, 1987
 234) 西野素子: Thyroxine の代謝経路に関する研究 - T4 から T3 および rT3 への変換調節機構 -。慶應医学, 64 (3), 1987
 235) 西野素子, ほか: 甲状腺機能異常における血清脂質およびアポ蛋白について。東京都衛生局学会誌, 78, 1987
 236) 山崎元, 関原敏郎, 永野志朗: スポーツの適否をめぐって - とくに不整脈について -。慶應保健, 5 (1): 5-11, 1987
 237) 山崎元: 国際試合に向けての選手選抜の科学的な根拠。臨床スポーツ医学, 4 (5), 1987
 238) 岩田敏, 南里清一郎, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: Sulfamethoxazole の腸内細菌叢に及ぼす影響。Jap. J. Antibiotics, 41: 2012-2034, 1988
 239) 木村慶子: 学校保健。小児看護, 11 (4), 1988
 240) 斎藤郁夫, 猿田享男: プロスタグランジンと高血圧。臨床成人病, 18: 181-186, 1988
 241) 斎藤郁夫, 猿田享男: 高血圧 - カルシウム拮抗剤の適応と選択, 診断と治療, 76 (5): 1152-1156, 1988
 242) 斎藤郁夫, 猿田享男: 高血圧, 降圧剤の使い分けと併用。循環科学, 8 (6): 672-675, 1988
 243) 斎藤郁夫, 猿田享男: 腎機能障害と高血圧。Progress in Medicine, 8 (7): 1553-1557, 1988
 244) 斎藤郁夫: 妊娠中毒症による高血圧の治療。Medicina, 25 (7): 1172-1173, 1988
 245) 斎藤郁夫, 猿田享男: 妊娠と腎疾患。現代医療, 20 (9): 2713-2715, 1988
 246) 斎藤郁夫, 猿田享男: 肥満と高血圧。内科, 62 (3): 462-465, 1988
 247) 斎藤郁夫, 猿田享男: 老年者高血圧とカルシウム代謝。臨床科学, 24 (10): 1282-1288, 1988
 248) 斎藤郁夫: 糖尿病腎症とアンジオテンシン変換酵素阻害薬の効果。医学のあゆみ, 147 (4): 248, 1988
 249) 斎藤郁夫, 竹下栄子: 肥満高血圧の病態。慶應保健, 6 (1): 22-26, 1988
 250) 斎藤郁夫, 猿田享男: プロスタグランジンと高血圧。臨床成人病, 18 (2), 1988
 251) Suzuki, H., Ishikawa, H., Hino, T.: Effector mechanism in rejection of alloantigen expressing an isolated minor histocompatibility disparity - importance of cytotoxic T lymphocytes in the rejection of H-43 allograft by H-43 mice. Transplantation, 45 (2): 459-464, 1988
 252) S. Tuzane, S. Watanabe, S. Nanri, H. Isii, et al.: Infectious states of human T lymphotropic virus type 1 and hepatitis B virus among Japanese immigrants in The Republic of Bolivia. Amer. J. Epidemiology, 128 (5): 1153-1161, 1988
 253) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 小野恵子, 石川桐, 佐村昭子: 児童・生徒における血清コレステロール, HDL-コレステロールの3年間の追跡調査。慶應保健, 6 (1): 27-32, 1988
 254) 西野素子, 斎藤郁夫, 竹下栄子, 永野志朗, 関原敏郎: 若年健常者における血中甲状腺ホルモンの男女差について。慶應保健, 6 (1): 5-9, 1988
 255) 林公代, 古田アサ子, 沢井美雪, 相原信子, 大林千代美, 高山昌子, 斎藤郁夫: 減食療法により著名な改善を見た肥満高血圧の一例。慶應保健, 6 (1): 17-21, 1988
 256) 藤高清太郎, 西野素子, 川村頌, 鈴木洋通, 猿田享男: 橋本病とバセドウ病の特徴を有し片側性甲状腺腫を呈した1例。診断と治療, 76 (10), 1988
 257) 山崎元, 関原敏郎, 永野志朗: トライアスロン競技後の左室機能の変化。慶應保健, 6 (1): 33-37, 1988
 258) 山崎元: スポーツ時の急性心不全 - とくに突然死について -。救急医学, 12 (5), 1988
 259) 山崎元: スポーツと医学の関連 - 内科的立場から -。あいみっく, 9 (4), 1988
 260) 山田幸寛, 吉田勝美, 伊津野孝: 医療歴をもとにした個別化健康診断システム。慶應保健, 6 (1): 38-43, 1988
 261) 岩田敏, 南里清一郎, 老川忠雄, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: Cefpodoxime proxetil の腸内細菌叢に及ぼす影響。Jap. J. Antibiotics, 42: 1667-1684, 1989
 262) 岩田敏, 南里清一郎, 老川忠雄, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: Ceftriaxone pivoxil の腸内細菌叢に及ぼす影響。Jap. J. Antibiotics, 42: 1761-1779, 1989
 263) 岩田敏, 南里清一郎, 老川忠雄, 小佐野満, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: 新生児領域における Cefsulodin の基礎的臨床的検討。Jap. J. Antibiotics, 42: 2714-2719, 1989
 264) 大西祥平, 山崎元: 高血圧症に対する運動処方。Clinician, 36 (362): 609, 1989
 265) 大林千代美, 山崎元, 大西祥平, 関原敏郎: スポーツ選手にみられる徐脈 - 24時間ホルター心電図による検討 -。臨床検査, 33 (6): 714-717, 1989
 266) 木村慶子, 南里清一郎, 鈴木博子, 関原敏郎, 小佐野満, 神崎仁, 牧野登, 佐々木繁子: ムンプスに関する調査研究。慶應保健, 7 (1): 22-32, 1989
 267) 斎藤郁夫, 猿田享男: 高血圧の診断と評価。我が国の二次性高血圧。臨床成人病, 19 (0): 295-298, 1989
 268) 斎藤郁夫, 猿田享男: 加齢とレニン・アルドステロン系。腎と透析, 26 (4): 605-608, 1989
 269) 斎藤郁夫, 猿田享男: 持続型降圧剤。臨床と薬物治療, 8 (5): 465-468, 1989
 270) 斎藤郁夫, 猿田享男: 老年者の高血圧, α , β , $\alpha\beta$ 遮断剤。Geriatric Medicine, 27 (6): 785-788, 1989
 271) 斎藤郁夫, 猿田享男: カルシウム拮抗薬の副作用と対策。医薬ジャーナル, 25 (6): 1227-1230, 1989
 272) 斎藤郁夫: 妊娠中毒症による高血圧。治療, 71 (5): 1161-1165, 1989
 273) 斎藤郁夫, 猿田享男: 動揺性高血圧の治療目標。総合臨床, 38 (8): 2325-2326, 1989
 274) 斎藤郁夫, 猿田享男: 合併症を持つ老年者高血圧の治療: 腎障害, 老化と疾患, 2 (10): 2068-2073, 1989
 275) 斎藤郁夫, 猿田享男: 各種降圧剤の効果と副作用: 利尿薬。臨床と研究, 66 (10): 3050-3053, 1989
 276) 斎藤郁夫: 高血圧の診断治療計画。Medicament News, 1274: 8-9, 1989
 277) 斎藤郁夫, 猿田享男: 腎疾患に使用する薬剤, アンジオテンシン変換酵素阻害剤。腎と透析, 27 (11): 58-59, 1989
 278) Saito, I., Ito, S., Saruta, T., Takesita, E., Nagano, S., Sekihara, T.: Increased sympathetic nerve activity at home in young subjects with hypertension. Clin. Exp. Hypertension, 10 (1): 389-395, 1989
 279) 斎藤郁夫, 竹下栄子: 若年者本態性高血圧における血漿レニン活性。慶應保健, 7 (1): 17-21, 1989
 280) 斎藤郁夫, 猿田享男: 電解質異常。現代医療, 21 (1), 1989
 281) 斎藤郁夫, 猿田享男: 我が国の二次性高血圧。臨床成人病, 19 (3), 1989
 282) 斎藤郁夫: クロニジンの血漿プロラクチンに対する作用。厚生省特定疾患間脳下垂体機能障害調査研究班昭和63年度総括研究事業報告書, p.41-43, 厚生省 1989
 283) 佐村昭子, 木村慶子, 南里清一郎, 鈴木博子, 井上清: 慶應義塾中等部保健室における内科的疾患及び外傷の発生状況。慶應保健, 7 (1): 55-64, 1989
 284) 関原敏郎, 山崎元, 斎藤郁夫, 南里清一郎: 学校健康診断と成人病予防。臨床成人病, 19 (6): 799-803, 1989
 285) 田中山紀子, 倉沢英美, 倉本レイ子, 斎藤郁夫: 本態性高血圧学生における自由行動下連続血圧測定。慶應保健, 7 (1): 46-50, 1989
 286) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 石川桐, 渡部昭: 小児の血清コレステロールと食事との関係 - 高コレステロール血症及び低コレステロール血症の児童。慶應保健, 7 (1): 40-45, 1989
 287) 西野素子: 標準体重法による肥満の判定。慶應保健, 7 (1): 33-39, 1989
 288) 山崎元: 体力の指標 - 最大酸素摂取量と無酸素性作業い値。慶應保健, 7 (1): 5-16, 1989
 289) 山崎元: スポーツマンのためのメディカルチェック。

- 臨床成人病, 19 (6) : 1993, 1989
- 290) 山崎元, 大西祥平: 慶應義塾大学スポーツ医学研究センター紹介. 臨床スポーツ医学, 6 (11) : 1989
- 291) 若野絏一, 山崎元: スポーツによる頸椎・頸髄損傷. Orthopedics, 16 : 63, 1989
- 292) 宇野恵子, 池田史彦, 吉川勉, 赤石誠, 小川聡, 山崎元, 半田俊之介, 中村芳郎: ベースメーカー治療により心不全, 大動脈弁逆流の改善を認めた修正大血管転位症の一例. 心臓, 22 : 398, 1990
- 293) 大西祥平, 山崎元, 大林千代美, 鈴木義浩, 関原敏郎, 半田俊之介: 運動の鍛技力と左室の形態と機能について. 慶應保健, 8 (1) : 20-26, 1990
- 294) 大西祥平, 山崎元, 大林千代美, 鈴木義浩: ラクチュロース投与の運動時アンモニア代謝に及ぼす影響. 呼吸と循環, 38 : 693, 1990
- 295) 大西祥平, 山崎元: 運動時のアンモニア代謝. 慶應保健, 8 (1) : 9-14, 1990
- 296) 大西祥平, 後藤信哉: 経皮的冠動脈形成術 (PTCA) 用カテーテルを用いた冠動脈内視鏡実用化の試み. 呼吸と循環, 38, 1990
- 297) 河邊博史, 鈴木洋通, 猿田享男: Pressor and hormonal response to intravenous injection of metoclopramide in normotensive and hypertensive patients. Jap. J. Med., 29 (2), 1990
- 298) 河邊博史, ほか: von Recklinghausen病に合併した巨大胸腔内悪性神経鞘腫の1剖検例. 日本胸部臨床, 49 (10), 1990
- 299) 河邊博史, ほか: 抗生物質による薬物熱が重複した疹時に苦慮したメチルドパの一例. 最新医学, 45 (11), 1990
- 300) 木村慶子: 国産弱毒生麻疹ワクチン接種者の抗体保有状況に関する長期追跡調査. 小児感染症免疫, 2 (1) : 31-33, 1990
- 301) 斎藤郁夫, 西野素子: 肥満を伴った高血圧患者 (肥満高血圧) の治療の実際. Medical Practice, 7 (11) : 1879-1882, 1990
- 302) 斎藤郁夫, 河邊博史, 竹下栄子: 自覚性高血圧におけるクロニジン, カプトプリル負荷試験. 慶應保健, 9 (1) : 5-9, 1990
- 303) 斎藤郁夫, 猿田享男: 高血圧とレセプター. Clinical Neuroscience, 8 : 82-83, 1990
- 304) 斎藤郁夫: 腎炎, ネフロゼ治療とプロスタグランジン, リューコトリエン. 臨床成人病, 20 (2) : 184-186, 1990
- 305) 斎藤郁夫, 猿田享男: 薬物検査, レニン・アンジオテンシン系阻害剤. 日本臨床, 601 (2) : 1146-1148, 1990
- 306) 斎藤郁夫, 猿田享男: ハイブリッドドラッグの副作用. Pharma Medica, 8 (5) : 79-82, 1990
- 307) 斎藤郁夫, 猿田享男: カルシウムと高血圧. 現代医療, 22 (4) : 23-26, 1990
- 308) 斎藤郁夫, 猿田享男: レニン, アンジオテンシン系, 肝硬変におけるレニン・アンジオテンシン系とその関連因子. 肝臓, 21 (7) : 19-23, 1990
- 309) 斎藤郁夫, 北島: 妊娠高血圧の病態と治療. 医学のあゆみ, 153 (8) : 988-991, 1990
- 310) 斎藤郁夫: 本態性高血圧における降圧薬治療の適応. Mebio, 7 (7) : 56-59, 1990
- 311) 斎藤郁夫, 猿田享男: 高血圧の合併症, 腎機能障害. Modern Physician, 10 (8) : 1052-1054, 1990
- 312) 斎藤郁夫, 猿田享男: 老年者高血圧の治療のポイント. Progress in Medicine, 10 (8) : 33-38, 1990
- 313) 斎藤郁夫, 猿田享男: 薬剤 (降圧剤) と血管収縮関連機構. 腎と透析, 29 (3) : 385-387, 1990
- 314) 斎藤郁夫, 猿田享男: 妊娠と慢性糸球体腎炎, ネフロゼ症候群. 臨床と研究, 67 (10) : 93-96, 1990
- 315) 斎藤郁夫, 猿田享男: 本態性高血圧と電解質代謝. Cardiac Practice, 1 (2) : 225-228, 1990
- 316) 斎藤郁夫, 西野素子: 肥満を伴った高血圧患者の治療の実際. Medical Practice, 7 (11) : 1879-1883, 1990
- 317) Saito, I., Takesita, E., Saruta, T., Nagano, S., Sekihara, T.: Comparison of clinic and home blood pressure levels and the role of the sympathetic nervous system in clinic-home differences. Amer. J. Hypertension, 3 (3) : 219-224, 1990
- 318) Saito, I., Takesita, E., Saruta, T., Nagano, S., Sekihara, T.: Effect of captopril on plasma prolactin in essential hypertension. Angiology, 41 (5) : 377-381, 1990
- 319) 斎藤郁夫, 竹下栄子: 自覚性高血圧の病態, 外来および家庭における交感神経活性. 慶應保健, 8 (1) : 15-19, 1990
- 320) 斎藤郁夫, 猿田享男: 高血圧とレセプター. Clinical Neuroscience, 8 (1), 1990
- 321) 斎藤郁夫, 林智美, 猿田享男: 変換酵素阻害剤による血漿プロラクチンの低下. 厚生省特定疾患間脳下垂体機能障害調査研究班平成元年度総括研究事業報告書, p.84-86, 厚生省 1990
- 322) Sugimura, H., Tsugane, S., Watanabe, S., Nanri, S., Ishii, S.: Hepatitis B virus marker in Japanese immigrants and their descendants in Bolivia and native Bolivians. Gastroenterologia Japonica, 25 (3) : 335-338, 1990
- 323) 鈴木博子, 木村慶子, 南里清一郎, 石川福, 倉木レイ子, 関原敏郎: 血清IgE値とアレルギー疾患発症との関連. 慶應保健, 8 (1) : 38-46, 1990
- 324) 関原敏郎: シンボジウムⅢ 学生生活と保健3. 大学生活における発病予防対策. 第28回全国大学保健管理研究会報告書, p.99-104, 社団法人全国大学保健管理協会 1990
- 325) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 小野恵子, 永野志朗, 関原敏郎, 佐村昭子, 渡部昭, 津金昌一郎, 石井裕正: 小児の血清コレステロールと食事との関係-南米ボリビアの日系移民およびボリビア人-. 慶應保健, 8 (1) : 27-37, 1990
- 326) 南里清一郎: 移住地学童の健康状態-日本との比較を通して-. 石井裕正・津金昌一郎編: ボリビアにおける日本人移住者の環境と健康, p.107-120, 慶應義塾大学地域研究センター 1990
- 327) 西野素子, 斎藤郁夫, 関原敏郎, 片岡邦三: 若年健康者における糖質および脂質代謝. 慶應保健, 8 (1) : 47-53, 1990
- 328) 西野素子, 勝川史憲, 片岡邦三: 単純性肥満における高脂血症. 日本臨床, 48 (11) : 118-123, 1990
- 329) 西野素子, 斎藤郁夫, 関原敏郎, 片岡邦三: 若年肥満者における糖質および脂質代謝-スポーツ活動の有無による差異-. 慶應保健, 8 (1) : 47-53, 1990
- 330) 丸山太郎, 浅葉義明, 池木久美子, 馬場良子, 西野素子, 武井泉, 鈴木裕也, 片岡邦三: インスリン依存型糖尿病患者の近視者および自己免疫甲状腺疾患患者における抗インスリン自己抗体の検討. 糖尿病, 33 (1) : 35-40, 1990
- 331) 山崎元, 大西祥平: 身体活動と冠動脈疾患. 慶應保健, 8 (1) : 5-8, 1990
- 332) 山崎元: スポーツ医学における感染の諸問題. 臨床スポーツ医学, 7 : 797, 1990
- 333) 山崎元, 大西祥平, 関原敏郎, 植村恭夫, 岩根久夫, 下光輝一, 勝村俊仁, 石井ユリ子: 長時間運動後の左室機能-トリアスロン競技前後における変化. 呼吸と循環, 38 (12) : 1241-1245, 1990
- 334) 山崎元, 大西祥平: 身体活動と冠動脈疾患. 慶應保健, 8 (1) : 5-8, 1990
- 335) 若野絏一, 小林保範, 伊藤憲康, 竹田毅, 小川清久, 浜田一寿, 村上恒二, 藤本吉範, 山崎元: 野球外傷・障害の特徴と対策. 臨床スポーツ医学, 7 : 21, 1990
- 336) 若野絏一, 山崎元, 大西祥平: 大相撲力士の Medical Check. 臨床スポーツ医学, 7 : 1328, 1990
- 337) 若野絏一, 小林保範, 山崎元: ボート選手の腰部部痛. 日本整形外科スポーツ医学雑誌, 9 : 115, 1990
- 338) 若野絏一, 山崎元: ボート選手の腰痛. 臨床スポーツ医学, 7 (2) : 205, 1990
- 339) 今井友子, 林公代, 関原敏郎, 大西祥平, 山崎元, 若野絏一: スポーツ障害・外傷に対する極低温療法. 臨床スポーツ医学, 8 (8) : 883-886, 1991
- 340) 岩田敏, 山田健一郎, 南里清一郎, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: Cefodizimeの腸内細菌叢に及ぼす影響. Jap. J. Antibiotics, 44 : 412-425, 1991
- 341) 大西祥平: 炭水化物ローディングの考え方と実際. 臨床栄養, 78 : 41, 1991
- 342) 大西祥平, 山崎元, 大林千代美, 鈴木義浩, 関原敏郎

- :喫煙の運動耐容能に及ぼす影響について。慶應保健, 9 (1): 48-50, 1991
- 343) 大西祥平: 発育期におけるスポーツと栄養のあり方。臨床栄養, 78: 794, 1991
- 344) 片岡邦三, 和井内英樹, 丸山太郎: 糖尿病と肥満。日本臨床, 49: 384-390, 1991
- 345) 片岡邦三, 勝川史憲, 西野素子: 各種疾患にみられる糖忍容力異常—単純性肥満。日本臨床, 49: 647-651, 1991
- 346) 片岡邦三, 和井内英樹, 丸山太郎: 糖尿病と肥満。日本臨床, 49: 384-390, 1991
- 347) 勝川史憲, 大西祥平, 山崎元: 若年者肥満者における運動療法の効果の検討。臨床スポーツ医学 別冊, 8: 325, 1991
- 348) Katukawa, H., Onishi, S., Yamazaki, H., Nishino, M., Wainai, H., Hiramoto, K., Takei, I., Maruyama, H., Kataoka, K., Saruta, T.: The beneficial effects of dynamic exercise therapy for simple obesity. New direction in research and clinical works for obesity and diabetes mellitus. Excerpta Medica, International Congress Series, 963: 261, 1991
- 349) 河辺博史, 斎藤徳夫, 田中山紀子, 竹下栄子: 若年高血圧男子における24時間非眠血圧測定および精神的ストレスに対する反応性: 収縮期高血圧と収縮期・拡張期高血圧の差異について。慶應保健, 9 (1): 10-16, 1991
- 350) 河邊博史, 猿田享男: 妊娠と高血圧。循環科学, 11 (4): 40-43, 1991
- 351) H. Kawabe, T. Hurokawa, T. Takenaka, I., Saito, T. Saruta: Importance of the renin-angiotensin system in sodium regulation in essential hypertension. Amer. J. of Hypertension, 4 (2): 119-125, 1991
- 352) 木村慶子, 南里清一郎, 鈴木博子, 西野素子, 水島綾子, 関原敏郎, 小佐野満, 牧野慧, 佐々木菜子: 女子高校生における麻疹抗体保有状況に関する長期追跡調査。慶應保健, 9 (1): 51-57, 1991
- 353) 木村慶子: 小児の臨床ウイルス学—ムンプス。小児科診療, 54 (4), 1991
- 354) 斎藤徳夫, 林智美, 河邊博史: ドーパミンと腎と本態性高血圧。循環器科, 29 (3): 232-239, 1991
- 355) 斎藤徳夫, 河邊博史: ドーパミンと高血圧。ホルモンと臨床, 39 (8): 59-64, 1991
- 356) 斎藤徳夫, 猿田享男: 本態性高血圧における長期の単剤治療の効果と安全性。日本医事新報, 3483: 28-31, 1991
- 357) 斎藤徳夫, 井上智美: ドーパミンと腎と本態性高血圧。循環器科, 29 (3): 232-239, 1991
- 358) 斎藤徳夫, 猿田享男: 妊娠中毒症の高血圧。循環器科, 29 (5): 493-497, 1991
- 359) 斎藤徳夫, 長浜: マグネシウム, カルシウムと高血圧。JAMA, 5: 67-70, 1991
- 360) 斎藤徳夫, 猿田享男: 低Na血症の治療。ICUとCCU, 15 (6): 581-585, 1991
- 361) 斎藤徳夫, 猿田享男: 高血圧と腎。診断と治療, 79 (7): 1612-1615, 1991
- 362) 斎藤徳夫, 河邊博史: ドーパミンと高血圧。ホルモンと臨床, 39 (8): 831-836, 1991
- 363) 斎藤徳夫, 猿田享男: 動脈壁の変化を降圧薬治療で予防, 改善出来るか。Mebio, 8 (9): 98-102, 1991
- 364) 斎藤徳夫, 猿田享男: 妊娠時の高血圧の治療の問題点。ハイブリードドラッグと高血圧治療, 2 (4): 1-3, 1991
- 365) 斎藤徳夫: 妊娠中毒症の管理と治療。Medical Zoom, 14 (3): 10-12, 1991
- 366) 斎藤徳夫: 計画妊娠, 合併疾患への対応, 本態性高血圧。臨床産婦人科, 45 (11): 1242-1244, 1991
- 367) 斎藤徳夫: 老化のプロセス, 水電解質代謝。臨床と研究, 68 (11): 33-36, 1991
- 368) 斎藤徳夫: 副腎不全の診断と治療。総合臨床, 40 (12): 2716-2718, 1991
- 369) 斎藤徳夫: 高血圧と喫煙, 飲酒, ストレス—生活指導。Medicina, 26 (13): 2076-2077, 1991
- 370) 斎藤徳夫, 河邊博史, 長谷川, 祝田耕, 伊藤正博, 猿田享男: 本態性高血圧における塩酸マジピン(カルスロッド) 20mgの単回投与の有効性と安全性。新薬と臨床, 40 (11): 2481-2485, 1991
- 371) Saito, I., Kawabe, H., Iwaida, Y., Takesita, E., Saruta, T., Nagano, S., Sekihara, T.: Effect of L-dopa in young patients with hypertension. Angiology, 42: 691-695, 1991
- 372) 斎藤徳夫, 猿田享男: 本態性高血圧における長期の単剤治療の降圧効果と安全性。日本医事新報, No. 3483, 1991
- 373) 斎藤徳夫, 河邊博史, 猿田享男: L-ドーパ, ドンペリドンの血漿プロオラクチンへの作用。厚生省特定疾患間脳下垂体機能障害調査研究班平成2年度総括研究事業報告書, p.135-137, 厚生省 1991
- 374) 周起喚, 李吉圭, 南谷晴之, 大西祥平, 山崎元: 連続ダイナミックス動作時の筋疲労の解析。電子情報通信学会論文誌, 74 (1098), 1991
- 375) 鈴木博子, 木村慶子, 南里清一郎, 小野恵子, 佐村昭子, 関原敏郎: アレルギー疾患と血清脂質—生活習慣からの検討—。慶應保健, 9 (1): 31-39, 1991
- 376) 鈴木義浩, 沢井美雪, 中内美貴, 大林千代美, 林公代, 大西祥平, 山崎元: 血清フェリチン測定の意味。慶應保健, 9: 58-63, 1991
- 377) 鈴木義浩, 大西祥平, 中内美貴, 大林千代美, 沢井美雪, 林公代, 山崎元: 大学体育系運動選手の血液検査。臨床スポーツ医学, 8: 899, 1991
- 378) 関原敏郎: 学生生活と保健—大学生活における発病予防対策。第28回全国大学保健管理研究会報告書, p.99-104, 1991
- 379) 高山昌子, 今井友子, 林公代, 西野素子, 斎藤徳夫, 関原敏郎, 山下光夫, 鈴木義浩, 大西祥平, 山崎元, 勝川史憲: 若年者肥満者およびその者の食生活および食事内容に関する研究。慶應保健, 9 (1): 40-45, 1991
- 380) 難雄, 大島久美, 大川藤夫, 桜井謙治, 堀進悟, 山崎元: 下壁梗塞における前壁誘導のST偏位—急性期冠動脈造影による検討。呼吸と循環, 32: 267, 1991
- 381) 辻秀一: スポーツとビタミン, ミネラル。臨床栄養, 78: 46, 1991
- 382) 辻秀一, 大西祥平, 山崎元: 運動時のアンモニア代謝。臨床スポーツ医学 別冊, 8: 114, 1991
- 383) 戸嶋裕徳, 山下光雄, 渡部昭: 疾患別食事指導の実態。日本医師会雑誌, 105: 130, 1991
- 384) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 倉本レイ子, 小野恵子, 佐村昭子, 関原敏郎, 大野ゆり子: 小児の血清コレステロールと食事との関係—日記式頻度法による食事調査。慶應保健, 9 (1): 17-23, 1991
- 385) 西野素子, 斎藤徳夫, 大西祥平, 狸塚隆, 竹下栄子, 大黒登美: 若年女子健常者における血中甲状腺抗体および抗甲状腺ホルモン抗体に関する研究。慶應保健, 9 (1): 24-30, 1991
- 386) 半田俊之介, 山崎元, 大西祥平, 阿部純久, 石川士郎: 喫煙と Cardiovascular diseaseの関連。日本胸部疾患学会雑誌, 29: 206, 1991
- 387) 森本隆典, 和井内英樹, 武井泉, 丸山博, 猿田享男, 片岡邦三, 多島新吾: インスリン治療開始と共に色素性よう疹の軽快をみた IDDMの一例。内科, 68 (5): 995-998, 1991
- 388) 山崎元, 大西祥平: スポーツ選手の左室形態と酸素摂取量との関係。臨床スポーツ医学 別冊, 8: 97, 1991
- 389) 山崎元: 抜き打ちドーピングテスト。臨床スポーツ医学, 8: 559, 1991
- 390) 山崎元, 大西祥平: スポーツと心臓—病的な心臓との境界。カレントセラピー, 9: 1275, 1991
- 391) 山下光夫, 大西祥平, 山崎元: わかりやすい100kj (25 Kcal)で新しい食事指導を展開してみよう。臨床栄養, 78: 287, 1991
- 392) 山下光夫, 大西祥平, 山崎元: 大学スポーツ選手の食事とその指導法。臨床栄養, 78: 798, 1991
- 393) 山下光夫: 臨床医のための最新栄養情報。日本医師会雑誌, 105: 276, 1991
- 394) 山田公雄, 広瀬寛, 山崎元, 山下光夫: 相撲力士の食事。臨床栄養, 79: 47, 1991
- 395) 吉村ゆかり, 大西祥平, 山崎元: スポーツクラブ・インストラクターの食事の実態。臨床栄養, 79: 42, 1991
- 396) Wainai, H., Katukawa, F., Takei, I., Maruyama, H., Saruta, T.: Influence of glycemic control and hypertension on urinary microprotein excretion in non-insulin dependent diabetes mellitus. J. Diabetic Complications, 5: 160-161, 1991
- 397) 若野紘一, 山崎元, 大西祥平, 今井友子: スポーツ外

傷と障害に対する局所冷療法を経験. 日本整形外科スポーツ医学誌, 10: 393, 1991
 399) 若野紘一, 阿部均, 山崎元, 増本項: スポーツによる頸部の損傷—根症状を中心に. 臨床スポーツ医学, 8: 987, 1991
 400) 若野紘一, 山崎元, 大西祥平, 山田公雄, 野乃宮広章, 井口傑: 大相撲力士の Medical check. 臨床スポーツ医学, 7: 1328, 1991
 401) 大西祥平, 山崎元: 運動選手の左室形態と有酸素運動能の関係. 臨床スポーツ医学, 9: 225, 1992
 402) 河辺博史, 斎藤郁夫, 猿田享男: ステロイド高血圧. 日本臨床, 1992
 403) 河辺博史, 猿田享男: 本態性高血圧による腎障害とその現況. 腎と透析, 1992
 404) H. Kawabe, T. Huruikawa, I. Saito, T. Saruta: Importance of atrial natriuretic hormone in an exaggerated natriuresis during acute sodium load in primary aldosteronism. Acta Endocrinologica, 126 (1): 37-43, 1992
 405) 斎藤郁夫, 河辺博史, 猿田享男: 副腎性高血圧. 日本臨床, 1992
 406) 斎藤郁夫, 長谷川, 河辺博史: 白衣性高血圧をどうするか. カレントセラピー, 10 (1): 107-122, 1992
 407) 斎藤郁夫: 合併症を伴う高血圧治療—妊娠. 臨床科学, 28 (1): 65-68, 1992
 408) 斎藤郁夫: 高血圧治療薬の長期投与と予後. Medicina, 29 (1): 138-141, 1992
 409) 斎藤郁夫: Mg異常と心血管障害. 診断と治療, 80 (1): 104-108, 1992
 410) 斎藤郁夫: 高血圧と降圧薬の使い方, Ca拮抗剤. Medicament News, 1358: 6-9, 1992

[学会・研究会報告]

1) 関原敏郎, 富田友幸, 横山哲朗: 呼吸器疾患例のImpedance曲線. 第13回日本胸部疾患学会, 1972
 2) 関原敏郎, 富田友幸, 横山哲朗: 呼吸器インピーダンス曲線の意義について. 第13回日本胸部疾患学会, 1972
 3) 関原敏郎, 富田友幸, 横山哲朗: 気管支拡張剤吸入による呼吸器インピーダンスベクトルの変化について. 第13回日本胸部疾患学会, 1972
 4) 増田義徳: 弗素作業者の尿中弗素、血中弗素と環境弗素濃度について. 第45回日本産業衛生学会, 1972
 5) 増田義徳: 還元酸化原子吸光分光分析法による尿中水銀測定法の検討. 第47回日本産業衛生学会, 1974
 6) 岩佐政子: 簡便な鎮痛法. 日本学校保健学会, 1975
 7) 岩佐政子, 猿田享男: Student health insurance system in a private university in Japan. 7th Congresso International de Higiene y Medicina Escolar y Universitaria, 1975
 8) 岩佐政子: Application of metallic granules (minute spheres) in a school office. 7th Congresso International de Higiene y Medicina Escolar y Universitaria, 1975
 9) 木村慶子: 弱毒ムンプスワクチンの噴霧による接種成績. 第6回小児ウイルス病研究会小児感染免疫学研究会, 1975
 10) 井上清, 木村慶子: はしか・風疹・ムンプスワクチン接種者のその後の免疫保有状況について. 第7回小児ウイルス病研究会第8回小児感染免疫学研究会, 1976
 11) 井上清, 木村慶子, 関原敏郎, 増田義徳: 東京・横浜を中心とした小中学生についての風疹罹患調査ならびに血清疫学的調査. 第7回小児ウイルス病研究会第8回小児感染免疫学研究会, 1976
 12) 井上清, 木村慶子: 小中学生における風疹罹患調査ならびに血清疫学的調査. 第23回日本小児保健学会, 1976
 13) 井上清, 木村慶子: 小中学生における風疹の血清疫学的調査. 風疹に関する研究会, 1976
 14) 井上清, 木村慶子, 山本光興, 後藤正道: 第4期ジフテリア予防接種の際における成人用ジフテリアトキソイドの使用経験. 第23回日本小児保健学会, 1976
 15) 岩佐政子, 名越秀樹: 女子高校生における心電図のヴァリエーションとその評価について. 第24回東北学校保健学会, 1976
 16) 岩佐政子: 都内某女子高校における風疹流行について.

第23回学校保健学会, 1976
 17) 岩佐政子, 富岡一: 1976年前期の風疹抗体価保有状況. 第23回日本臨床病理学会, 1976
 18) 木村慶子, 武内可尚: 風疹抗体測定のための血清処理法に関する小検討. 第7回小児ウイルス病研究会第8回小児感染免疫学研究会, 1976
 19) 岩佐政子, 富岡一: 風疹の血清学的検討. 第15回日本感染症学会総会, 1977
 20) 岩佐政子, ほか: 女子高校生の直立能力について. 第24回日本学校保健学会, 1977
 21) 岩佐政子: 都内某女子高校における風疹流行後の抗体保有状況について. 第24回日本学校保健学会, 1977
 22) 木村慶子, 井上清: 麻疹免疫保有状況の断面調査. 第8回小児ウイルス病研究会, 第9回小児感染免疫学研究会第14回小児アレルギー研究会, 1977
 23) 木村慶子, 井上清: 今期風疹流行における東京・横浜の小・中学生の実態調査ならびに風疹ワクチン接種成績. 第25回日本ウイルス学会総会, 1977
 24) 木村慶子, 武内可尚: 1977年に分離されたB型インフルエンザウイルスの性状とSRH法による抗体の検索. 第25回日本ウイルス学会, 1977
 25) 井上清, 木村慶子: 東京都内の一小学校における麻疹罹患率および麻疹ワクチン接種率(1977). 第18回日本小児科学会, 1978
 26) 井上清, 木村慶子, 松橋有子: 小学校における破傷風抗毒素量推移の長期観察について. 第18回日本小児科学会, 1978
 27) 井上清, 木村慶子, 後藤正道: 今季流行したB型インフルエンザウイルス. 日本ウイルス学会, 1978
 28) 木村慶子, 井上清: 市販インフルエンザワクチンの予防接種効果と1977年から1978年冬季に分離されたインフルエンザウイルス(H3N2型・H1N1型)の性状. 日本ウイルス学会, 1978
 29) 木村慶子, 井上清: 東京都心部の一小学校にみる今春(1978)のインフルエンザの大流行について. 第9回日本小児ウイルス病研究会, 1978
 30) 関原敏郎: 保健管理と情報処理—その問題点—. 第16回全国大学保健管理研究集会, 1978
 31) 増田義徳: 塩化ビニール作業者の血小板数について(第2報). 日本産業衛生学会総会, 1978
 32) 増田義徳: Long term mortality study of vinyl chloride and poly vinyl chloride workers in Japanese plot. 19th International Congress of Occupational Health, 1978
 33) 村上恵一: Pathogenesis of hypertensive cerebral hemorrhages in the aged. 11th International congress of gerontology, 1978
 34) 村上恵一: Medical and social investigations on the rehabilitation of cerebral vascular diseases in the aged. 11th International congress of gerontology, 1978
 35) 山田幸寛, 五味二郎: 肺結核短期治療に関する研究. 第53回日本結核病学会, 1978
 36) 山田幸寛, 五味二郎: 発熱、胸部X線異常所見、関節痛を伴える一症状. 日本結核研究会, 1978
 37) 山田幸寛: MOPP療法中肺にびまん性陰影をきたした一例. 第11回肺腫瘍研究会, 1978
 38) 岩佐政子: 女子高校生の直立能力. 第26回日本学校保健学会, 1979
 39) 岩佐政子: 中高校生の直立能力. 第26回日本学校保健学会, 1979
 40) 岩佐政子, 名越秀樹: 女子高校生における僧帽弁脱離症. 第26回関東学校保健学会, 1979
 41) 木村慶子: ムンプスワクチン野外接種成績(各dosisによる研究). ムンプスワクチン研究会, 1979
 42) 木村慶子: 国産弱毒ムンプスワクチン(Lot L3, L4, L5)の野外接種成績. ムンプスワクチン研究会, 1979
 43) 木村慶子, 井上清, 砂川慶介, 石飛アミ子, 南里清一郎, 後藤正道, 関原敏郎: 小・中学生の流行性耳下腺炎の罹患、抗体保有状況の調査. 第10回小児ウイルス病研究会第11回小児感染免疫学研究会, 1979
 44) 関原敏郎: 大学保健管理と就職診察. 第9回労働医学研究集会, 1979
 45) Nanri, S., K., Sunakawa: Relationships between the

intestinal flora and the urinary tract infection.

97th Annual Meeting and US-JAPAN intersociety Microbiology Congress, 1979

46) 村上恵一, 五島雄一郎: リポ蛋白質代謝に関する研究(Ⅱ) 高比重リポ蛋白コレステロール値の臨床的検討. 第76回日本内科学会, 1979

47) 岩佐政子, ほか: 女子高校生の血清総コレステロール、HDL コレステロールと栄養. 第34回日本栄養食料学会総会, 1980

48) 岩佐政子, ほか: 若年女子における血清脂質について(運動と栄養に関して). 第27回日本学校保健学会総会, 1980

49) 岩佐政子, ほか: 直立能力における発達の様相について. 第27回日本学校保健学会総会, 1980

50) 木村慶子: ムンプスワクチンの将来性について. 第10回小児感染症懇話会総会, 1980

51) 木村慶子: おたふくかぜワクチン(Lot L) 野外接種試験成績. おたふくかぜワクチン研究会, 1980

52) 木村慶子: おたふくかぜワクチン接種者の追跡調査. 第11回小児ウイルス研究会, 1980

53) 南里清一郎, 砂川慶介, 山下直哉, 坂橋保雄, ほか: 新生児未熟児における Cefmetazole の血中濃度, 尿中排泄に関する検討. 第27回日本化学療法学会東日本支部総会, 1980

54) 岩佐政子, ほか: 女子高校生の直立能力(4) 経年的変化(大学時代を含めて). 第28回日本学校保健学会, 1981

55) 岩佐政子, ほか: 若年女子における血清HDL-C値と運動. 第28回日本学校保健学会, 1981

56) 木村慶子, 南里清一郎, 森川良行, 関原敏郎: 風疹に遭遇した中学生の抗体変動. 第12回小児ウイルス病研究会, 1981

57) 木村慶子: 乾燥再弱毒生麻疹ワクチン(シュワルツ株) 接種成績. 麻疹ワクチン研究会, 1981

58) 斎藤徳夫, 猿田享男: Sar-Thr-Angiotensin II の心血管および血漿カテコールアミンへの作用. 第24回日本腎臓学会総会, 1981

59) 斎藤徳夫, 猿田享男: 甲状腺機能低下症と高血圧. 日本高血圧学会総会, 1981

60) 斎藤徳夫, 猿田享男: 新しい Aldosterone 刺激因子. 高血圧成因カンファレンス, 1981

61) 斎藤徳夫, 猿田享男: β Lipoprotein(β LP₁) の副腎皮質刺激作用とその機序. 第54回日本内分泌学会総会, 1981

62) 重松洋, 桑原誠: 肥満者にたいする AN488(Mazindol) の使用経験. 第1回肥満研究会, 1981

63) 森川良行, 遠藤昌雄: 新生児の胃軸転転の三例. 第138回小児科学会東海地方会, 1981

64) 森川良行, 玉田耕一: 伊勢地方における百日咳の流行について(百日咳菌およびウイルス分離を中心として). 第138回小児科学会東海地方会, 1981

65) 森川良行, 玉田耕一: 肺炎および末梢神経炎を合併した伝染性単核症の一例. 第55回日本感染症学会総会, 1981

66) 森川良行, 木村和弘, 小佐野満: 心不全を伴った左右短絡大における脳循環: 特に満腹時の循環動態と White Spell の発生機序について. 第84回日本小児科学会, 1981

67) 森川良行, 小島弘文, 小佐野満: いわゆる A cured Fallot の発生機序に関する考察. 第17回日本小児循環器学会, 1981

68) 森川良行, 若林良, 小佐野満: Thyrototoxic mitral regurgitation. 第17回日本小児循環器学会, 1981

69) 森川良行, 東条雅宏, 小佐野満: 定量的心断層エコー図: 左右冠動脈径. 第17回日本小児循環器学会, 1981

70) 森川良行, 砂川慶介, 東条雅宏, 小佐野満: 実験的細菌性心内膜炎の研究. 第30回日本感染症学会東日本地方会, 1981

71) 森川良行, 木村和弘, 小佐野満: 左右短絡による実験的心不全犬の脳循環. 第81回麻痺医学会総会, 1981

72) 山田幸寛, ほか: RFP不成功例の検討. 第56回日本結核病学会, 1981

73) 山田幸寛, ほか: 新しい治療法と期間による短期治療の研究(第1報) 治療中の成績. 第56回日本結核病学会, 1981

74) 岩佐政子, ほか: 女子大学生と血清コレステロールとその調節因子. 第36回日本栄養食料学会, 1982

75) 岩佐政子, 久仁己: 風疹の血清学的研究. 第29回日本臨床病理学会, 1982

76) 木村慶子, 南里清一郎, 城崎慶治, 関原敏郎, 小佐野満: 東京都内の一小中学校における主な学校伝染病に関する血清免疫学的調査(5年前との比較検討) I 麻疹, II おたふく風邪. 第13回日本小児ウイルス病研究会, 1982

77) 木村慶子, 南里清一郎, 城崎慶治, 関原敏郎, 小佐野満: 東京都内の一小中学校における主な学校伝染病に関する血清免疫学的調査(5年前との比較検討) III 風疹. 第13回日本小児ウイルス病研究会, 1982

78) 斎藤徳夫, 猿田享男: 細胞内, 細胞外の K₂Ca₂による Aldosterone の調節. 第55回日本内分泌学会総会, 1982

79) Saito, I.: Role of potassium in the aldosterone response to angiotensin II and ACTH. 7th Asia and Oceania Congress of Endocrinology, 1982

80) 城崎慶治: セラチア感染症の基礎的検討. 第30回日本化学療法学会, 1982

81) 城崎慶治: Experimental serratia infection. アジア小児科学会総会, 1982

82) 砂川慶介, 南里清一郎, 山下直哉, 市橋保雄, ほか: 新生児における Cefotaxime の血中濃度. 第18回日本新生児学会, 1982

83) 岩佐政子: 女子高校生の直立能力(5) 経年変化について(大学生を含めて). 第30回日本学校保健学会, 1983

84) 木村慶子: 成長期における小児の栄養について. 日本女医会総会, 1983

85) 木村慶子, 城崎慶治, 南里清一郎, 関原敏郎, 小佐野満: 小・中・高校生における麻疹の罹患調査並びに抗体保有状況. 日本小児ウイルス病研究会予防接種委員会(厚生省), 1983

86) 木村慶子, 城崎慶治, 南里清一郎, 関原敏郎, 小佐野満: IV KL法によるワクチン接種者の追跡調査. 日本小児ウイルス病研究会予防接種委員会(厚生省), 1983

87) 木村慶子, 城崎慶治, 南里清一郎, 関原敏郎, 小佐野満: I. 小・中・高校生における風疹抗体保有率(昭和57.1-58.1). 第14回小児ウイルス病研究会第15回日本小児感染症免疫学研究会第16回日本小児呼吸器疾患研究会, 1983

88) 木村慶子, 城崎慶治, 南里清一郎, 関原敏郎, 小佐野満: II 風疹ワクチン接種後7年目の抗体保有状況. 第14回小児ウイルス病研究会第15回日本小児感染症免疫学研究会第16回日本小児呼吸器疾患研究会, 1983

89) 木村慶子, 城崎慶治, 南里清一郎, 関原敏郎, 小佐野満: V. 小・中・高校生におけるオクフカゼの抗体保有率. 第14回小児ウイルス病研究会第15回日本小児感染症免疫学研究会第16回日本小児呼吸器疾患研究会, 1983

90) 木村慶子, 城崎慶治, 南里清一郎, 関原敏郎, 小佐野満: VI. オクフカゼ抗体価測定における ELISA 法と中和抗体価測定法の比較検討. 第14回小児ウイルス病研究会第15回日本小児感染症免疫学研究会第16回日本小児呼吸器疾患研究会, 1983

91) 木村慶子, 城崎慶治, 南里清一郎, 関原敏郎, 小佐野満: III. 小・中・高校生における麻疹抗体保有率. 第14回小児ウイルス病研究会第15回日本小児感染症免疫学研究会第16回日本小児呼吸器疾患研究会, 1983

92) 斎藤徳夫, 猿田享男: 若年血圧高値者の血行動態及び内分泌的検討. 第56回日本内分泌学会総会, 1983

93) 斎藤徳夫, 猿田享男: アルドステロン生成の late step の調節機能. 第58回日本内分泌学会秋期大会, 1983

94) 斎藤徳夫: 最近の軽症高血圧の諸問題. 全国大学保健管理協会関東甲信越地方研究会, 1983

95) 斎藤徳夫, 猿田享男: 若年血圧高値. 第56回日本内分泌学会総会, 1983

96) 南里清一郎, 木村慶子, 森川良行, 城崎慶治, 関原敏郎, 後藤正道, 小佐野満: 学童・生徒における血清コレステロール・高比重リポ蛋白コレステロールについて. 第30回日本小児保健学会, 1983

97) 秋田博伸, 南里清一郎, 砂川慶介, 小佐野満, ほか: 尿路感染症の治療時における菌交代発現と抗生剤の関連について. 第58回日本感染症学会総会, 1984

98) 岩佐政子: 幼児期の全身反応. 第31回日本学校保健学会, 1984

99) 岩田敏, 南里清一郎, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: Latamoxef 投与中の Vit. K欠乏に対する Vit. K予防投与の効果. 第33回日本感染症学会東日本地方会総会第31回日本化学療法学会東日本支部総会, 1984

100) 木村慶子: ELISA法による小・中・高校生のオクフカ

- ゼの抗体測定検査。厚生省予防接種委員会 ELISA研究会, 1984
- 101) 斎藤郁夫, 猿田享男: 正常血圧者における尿中ドーパミンと高血圧。第27回日本腎臓学会総会, 1984
- 102) 関原敏郎: パネルディスカッション, 定期健康診断のありかたと検査項目の再検討—内科系検診について、脚疾患胸部X線など。第22回全国大学保健管理研究集会, 1984
- 103) 南里清一郎, 城崎慶治, 木村慶子, 関原敏郎: 中学校保健室における内科的疾患および外傷の発生状況に関する検討。第87回日本小児科学会, 1984
- 104) 南里清一郎, 木村慶子, 城崎慶治, 関原敏郎: 中学生の入学時より卒業迄の3年間における罹患調査に関する検討。第31回日本小児保健学会, 1984
- 105) 山田幸寛: シンボジウム, 血清総合抗感染力よりみた薬剤投与方法の検討。第59回日本結核病学会, 1984
- 106) 山田幸寛, 河合健, ほか: アレルゲンによる即時型皮内反応に対する交感神経刺激剤の影響—マブテロールとサルブタモール、プロカテロールとの比較。第34回日本アレルギー学会総会, 1984
- 107) S. Iwata., S. Nanri, K. Sunakawa, Y. Ichihashi, et al.: The influence of new Cepem on the intestinal flora. 14th. International Congress of chemotherapy, 1985
- 108) 岩田敏, 南里清一郎, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: セフェム系抗生剤投与中のピクミンK欠乏に関する検討。第33回日本化学療法学会総会, 1985
- 109) 木村慶子, 神崎仁, 小佐野満: 最近15年間のムンプス既往歴, ワクチン接種率の推移及び合併症に関する調査結果(東京都内の一小中学校1年生の入学時調査)。第16回日本小児ウイルス病研究会, 1985
- 110) 木村慶子, 南里清一郎, 城崎慶治, 佐村昭子, 関原敏郎, 小佐野満, 武内可尚, 井上清: インフルエンザ様疾患と中学校における保健管理。第32回日本小児保健学会, 1985
- 111) 斎藤郁夫, 猿田享男: 高血圧素因のある正常血圧者のCa拮抗剤に対する反応。第28回日本腎臓学会総会, 1985
- 112) 斎藤郁夫, 猿田享男: 立位および Nifedipine のレニン, アルドステロン, プロラクチンへの影響。第58回日本内分泌学会総会, 1985
- 113) 鈴木博子, 石川博通: 新しい minor H-24アロ抗原に対する皮膚移植による感作の特性。第15回日本免疫学会, 1985
- 114) 南里清一郎, 木村慶子, 城崎慶治, 関原敏郎: 中学受験が身体に及ぼす影響について。第88回日本小児科学会, 1985
- 115) Yamazaki, H., Handa, S.: Left ventricular geometry and contraction in patients with primary pulmonary hypertension. 58回アメリカ心臓学会, 1985
- 116) 山田幸寛, 河合健, 尾仲章男: 気管支喘息患者好塩基球ヒスタミン遊離に対する Terilast, Azelastine, Nicardipine の影響。第25回日本胸部疾患学会総会, 1985
- 117) 山田幸寛, 河合健, 尾仲章男: 気管支喘息に対するカルシウム拮抗剤の効果。第35回日本アレルギー学会総会, 1985
- 118) 山田幸寛, 河合健, 尾仲章男: アレルゲンによる皮内反応に及ぼすβ刺激剤と抗アレルギー剤の影響。第16回臨床アレルギー研究会, 1985
- 119) 岩田敏, 草野正一, 南里清一郎, 砂川慶介, 市橋保雄, ほか: 臨床材料より分離された黄色ブドウ球菌の薬剤感受性について。第34回日本化学療法学会総会, 1986
- 120) 木村慶子, 南里清一郎, 鈴木博子: 各種ワクチン接種率の10年間の推移。第17回日本小児ウイルス病研究会第18回日本小児感染免疫学研究会, 1986
- 121) 斎藤郁夫, 猿田享男: クロニジン負荷試験, 食塩摂取量の影響。第29回日本腎臓学会総会, 1986
- 122) 斎藤郁夫, 猿田享男: 正常血圧者における圧受容体機能と血しょうノルエピネフリン, レニン活性の変化。第59回日本内分泌学会総会, 1986
- 123) Saito, I., Saruta, T.: Hemodynamic, endocrine and renal response to L-dopa in normotensive and borderline hypertensive subjects. Dopaminergic system in hypertension symposium, 1986
- 124) 鈴木博子, 石川博通, 斎藤和久: Minor H-43 アロ皮膚移植片拒絶の機構。第16回日本免疫学会, 1986
- 125) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 関原敏郎: 児童, 生徒における血清コレステロール (TC), HDL-コレステロール (HDL-C) の3年間の追跡調査。第89回日本小児科学会, 1986
- 126) 山崎元: シンボジウム: ヒトの身体と心—運動選手のメンタルマネージメント。第24回全国大学保健管理研究集会, 1986
- 127) 山田幸寛, 尾仲章男: 気管支喘息患者好塩基球ヒスタミン遊離に対する減感作療法および各種薬剤の影響 (第2報)。第26回日本胸部疾患学会総会, 1986
- 128) 山田幸寛, 尾仲章男: 気管支喘息患者好塩基球ヒスタミン遊離とヒト肥満細胞ヒスタミン遊離に対する各種薬剤の影響。第36回日本アレルギー学会総会, 1986
- 129) 池本久美子, 西野素子, 片岡邦三, 百浜尚子, 伊藤国彦: 橋本病の自然経過の多様性について。第60回日本内分泌学会学術総会, 1987
- 130) 池本久美子, 西野素子, 馬場良子, 片岡邦三, 百浜尚子, 猿田享男, 伊藤国彦: 橋本病における甲状腺機能と抗甲状腺抗体価の変化について。第60回日本内分泌学会秋期学術大会, 1987
- 131) 伊藤光, 武井泉, 西野素子, 丸山博, 片岡邦三, 丸山太郎: 外来で治療困難な肥満患者に対し夕食のみ超低熱量食を併用した治療経験。第8回日本肥満学会, 1987
- 132) 大林千代美, 山崎元, 関原敏郎: スポーツ選手にみられる不整脈—とくに徐脈について。全国大学保健管理研究集会, 1987
- 133) 金慶彰, 横田隆夫, 南里清一郎, 砂川慶介: T-2588, CS-807, FK-027の膵内細胞遊離におよぼす影響。第35回日本化学療法学会総会, 1987
- 134) 小山一憲, 丸山博, 片岡邦三, 猿田享男: 外因性ノルエピネフリンの腺インスリン, グルカゴン分泌に与える影響。第60回日本内分泌学会学術総会, 1987
- 135) 斎藤郁夫, 猿田享男: 正常血圧者と高血圧者における家庭血圧とクロニジン負荷試験による推定。第30回日本腎臓学会総会, 1987
- 136) 斎藤郁夫, 猿田享男: 抱合型血しょうカテコールアミンの動態。第60回日本内分泌学会総会, 1987
- 137) 斎藤郁夫, 猿田享男: 若年者肥満高血圧の病態におけるドーパミンの役割。第60回日本内分泌学会秋期大会, 1987
- 138) 鈴木博子, 木村慶子, 南里清一郎, 山田幸寛, 関原敏郎: 小中学生におけるアレルギー疾患と血清IgE値。第34回小児保健学会, 1987
- 139) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 関原敏郎, 渡部昭: 高コレステロール血症児の食事調査—指導後の血清コレステロール (TC), HDL-コレステロール (HDL-C) の追跡調査。第90回日本小児科学会, 1987
- 140) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 石川桐, 関原敏郎: 小児の血清コレステロール (TC) と食事との関係 I: 高TC血症および低TC血症の児童。第34回日本小児保健学会, 1987
- 141) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 石川桐, 関原敏郎, 津金昌一郎: 小児の血清コレステロール (TC) と食事との関係 II: 南米ポリビヤの日本人移民およびポリビヤ人。第34回日本小児保健学会, 1987
- 142) 山崎元: 日本とアメリカの一流選手の体力比較。日本体力医学会総会, 1987
- 143) 山田幸寛, 河合健, 味沢寛: 成人アトピー性気管支喘息患者における性差および加齢による影響。第27回日本胸部疾患学会総会, 1987
- 144) 山田幸寛, 吉田勝美, 松田弘史: 青年期体重を考慮した健康指標への影響評価 (I)。第46回日本公衆衛生学会総会, 1987
- 145) 山田幸寛, 吉田勝美, 松田弘史: 青年期体重を考慮した健康指標への影響評価 (II)。第46回日本公衆衛生学会総会, 1987
- 146) Itsuji, S., Saito, I., Saruta, T.: The role of peripheral presynaptic dopamine receptors in the hypotensive effect of L-dopa in hypertensive patients. 8th International congress of endocrinology, 1988
- 147) 伊藤光, 武井泉, 西野素子, 丸山博, 片岡邦三, 丸山太郎: 肥満者の自律神経機能に関する検討。第9回日本肥満学会, 1988
- 148) 木村慶子, 南里清一郎, 鈴木博子, 関原敏郎, 小佐野

- 満, 牧野慧, 佐々木繁子: 麻疹生ワクチン(北研高橋株10-3, 87CID50/0.5ml)接種後10年目の抗体保有状況追跡調査。第20回日本小児感染症学会, 1988
- 149) 斎藤郁夫, 井辻, 猿田亨男: 腎ドーパミンの由来, 役割, 本態性高血圧における検討。第31回日本腎臓学会総会, 1988
- 150) Saito, I., Saruta, T.: Endocrine and hemodynamic responses to captopril in patients with essential hypertension. 8th International congress of endocrinology, 1988
- 151) Saito, I.: Increased sympathoadrenal activity at home in young subjects with hypertension. Sympathetic nervous system in human hypertension Symposium, 1988
- 152) 鈴木博子, 木村慶子, 南里清一郎, 石川桐, 関原敏郎: 校外活動時における学童の体温。第35回小児保健学会, 1988
- 153) 鈴木博子, 日野知雄, 石川博通: 自己MHC class I 拘束性のアロ皮膚移植片拒絶。第18回日本免疫学会, 1988
- 154) 高橋忠良, 武井泉, 丸山太郎, 丸山博, 片岡邦三, 西野素子: 単純性肥満およびインスリン非依存型糖尿病における静脈脂肪荷試験の検討。第9回日本肥満学会, 1988
- 155) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 石川桐, 小野恵子, 佐村昭子, 関原敏郎: 児童, 生徒の血清コレステロール(TC), HDL-Cコレステロール(HDL-C)の6年間の追跡調査。第35回日本小児保健学会, 1988
- 156) 南里清一郎, 関原敏郎, 津金昌一郎, 山田俊彦: ポリビヤの学童における溶血連鎖球菌の疫学的研究。第62回日本感染症学会, 1988
- 157) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 石川桐, 小野恵子, 佐村昭子, 関原敏郎: 児童, 生徒の血清コレステロール(TC), HDL-Cコレステロール(HDL-C)の年次変化。第35回日本小児保健学会, 1988
- 158) Nisino, M., Saito, I., Kataoka, K., Saruta, T.: Effect of sex on thyroid function in young normal subjects. 8th International Congress of Endocrinology, 1988
- 159) Furukawa, I., Saito, I.: Mechanism of exaggerated natriuresis after saline infusion in primary aldosteronism. 8th International congress of endocrinology, 1988
- 160) 山崎元, 関原敏郎: スポーツ選手の心臓の機能と形態。全国大学保健管理研究集会, 1988
- 161) 山崎元, 宇野恵子: 成人になって発見された修正大血管転位症の1例。日本循環器学会関東甲信越地方会, 1988
- 162) 山崎元, 半田俊之介: 長時間の運動による左室機能指標の変化。日本体力医学会総会, 1988
- 163) 山崎元, 半田俊之介: 運動の種類および競技力における左室の形態と機能について。日本体力医学会関東地方会, 1988
- 164) 山田幸寛, 河合健, 尾仲章男: 気管支喘息患者好塩基球ヒスタミン遊離に対する減感作療法の影響。第28回日本胸部疾患学会, 1988
- 165) 山田幸寛, 吉田勝美, 伊津野孝: 医療歴をもとにした個別化健康診断システム。第2回メディカルパソコン研究会, 1988
- 166) 和井内英樹, 馬場良子, 武井泉, 丸山博, 片岡邦三, 西野素子, 丸山太郎: 高校生, 大学生肥満者の皮脂厚の評価—スポーツ活動の有無による差異について。第9回日本肥満学会, 1988
- 167) 大西祥平, 山崎元, 大林千代美, 鈴木義浩, 半田俊之介: 運動の競技力における左室の形態と機能について。第44回日本体力医学会大会, 1989
- 168) 大林千代美, 山崎元, 大西祥平, 鈴木義浩, 半田俊之介, 永田雅正: スポーツ選手の除脈一洞不全症候群との比較。第44回日本体力医学会大会, 1989
- 169) 勝川史憲, 高木敏和, 横山巖, 山崎元, 奥山啓二, 佐藤潤, 丸山勝也, 高木敏, 半田俊之介, 石井裕正, 河野裕明, 土屋雅春: アルコール依存症の心臓の機能と形態—特に断酒後の経時的変化について。第24回日本アルコール医学会大会, 1989
- 170) 木村慶子, 南里清一郎, 鈴木博子, 関原敏郎, 小佐野満, 牧野慧, 佐々木繁子: 国産弱毒生麻疹ワクチン接種者の抗体保有状況に関する長期追跡調査。第21回日本小児感染症学会, 1989
- 171) 斎藤郁夫, 井辻, 猿田亨男: 肥満を伴う若年者高血圧の尿中ドーパミン。第32回日本腎臓学会総会, 1989
- 172) 斎藤郁夫, 竹下栄子, 林智美, 西野素子, 猿田亨男: White coat hypertension の外来および家庭における交感神経活性。第62回日本内分泌学会学術総会, 1989
- 173) 鈴木博子, 木村慶子, 南里清一郎, 石川桐, 関原敏郎: アレルギー疾患における血清脂質について。第36回小児保健学会, 1989
- 174) Suzuki, H., Hayakawa, J., Ishikawa, H.: CTL-mediated rejection of H-43a allograft by H-34b mice. 7th International Congress of Immunology, 1989
- 175) 田中山紀子, 斎藤郁夫, 関原敏郎: 大学生における24時間血圧測定。第27回全国大学保健管理研究集会, 1989
- 176) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 倉本レイ子, 小野恵子, 佐村昭子, 関原敏郎, 大野ゆう子: 児童, 生徒のTC, HDL-Cと食事との関係。第36回日本小児保健学会, 1989
- 177) 西野素子, 和井内英樹, 伊藤光, 高橋忠良, 馬場良子, 斎藤郁夫, 武井泉, 丸山博, 片岡邦三, 猿田亨男: 若年肥満者における糖質および脂質代謝—スポーツ活動の有無による差異—。第62回日本内分泌学会学術総会, 1989
- 178) 西野素子, 勝川史憲, 和井内英樹, 木戸幸一, 伊藤光, 柳川達生, 小山一盛, 武井泉, 丸山博, 片岡邦三: 若年肥満者における腹部CTによる脂肪分布の評価。日本肥満学会, 1989
- 179) 山田幸寛, 吉田勝美: エキスパートシェルの用いた個別化健康診断システムの開発。第3回メディカルパソコン研究会, 1989
- 180) 若野絃一, 山崎元: ポート選手の腰部部痛。第15回日本整形外科スポーツ医学学会, 1989
- 181) 今井友子, 林公代, 関原敏郎, 大西祥平, 山崎元, 若野絃一: 大学運動部員を対象とした極低温療法。第28回全国大学保健管理研究集会, 1990
- 182) 今井友子, 林公代, 関原敏郎, 大西祥平, 山崎元, 若野絃一: 極低温療法のスポーツ外傷と障害への応用。第45回日本体力医学会大会, 1990
- 183) 大西祥平, 山田公雄, 大林千代美, 鈴木義浩, 八木洋, 山崎元: 大相撲関取の心電図。第45回日本体力医学会大会, 1990
- 184) 大西祥平, 高木敏和, 山崎元, 林恵美子, 巖江義則, 横山巖, 奥山啓二, 高橋久雄, 丸山勝也: アルコール依存症の不整脈について。第25回日本アルコール医学会大会, 1990
- 185) Onisi, S., Yamazaki, H., Yamasita, T., Obayasi, C., Suzuki, Y., Katukawa, F.: Pictured, adjustable food list, 100 calories each. 8th International Congress of Obesity, 1990
- 186) 大西祥平, 山崎元: 連続ダイナミック動作時の筋疲労特性の評価。第11回バイオメカニクス学術講演会, 1990
- 187) 勝川史憲, 和井内英樹, 西野素子, 山下光雄, 山崎元, 武井泉, 丸山博, 片岡邦三: 若年肥満者における食習慣に関する検討。第44回日本栄養食科学学会, 1990
- 188) Katukawa, F., Onisi, S., Yamazaki, H., Nisino, M., Takei, I., Wainai, H., Maruyama, H., Kataoka, K.: The beneficial effects of dynamic exercise on physical fitness for simple obesity. 1st International Symposium on Obesity and Diabetes Mellitus, 1990
- 189) 勝川史憲, 大西祥平, 山崎元: 若年者肥満における運動療法の効果の検討。第1回日本スポーツ医学会総会, 1990
- 190) Katukawa, F., Furukawa, F., Nisino, M., Wainai, H., Onisi, S., Yamazaki, H., Hiramoto, K., Takei, I., H., Maruyama, H., Kataoka, K.: Body fat distribution and metabolic disturbances in young obese students. International Symposium on Regional Fat Distribution and Morbidity, 1990
- 191) 河辺博史, 斎藤郁夫, 永野志朗, 関原敏郎, 竹下栄子, 猿田亨男: 若年収縮期高血圧男子における24時間非観血的血圧測定と精神的ストレスに対する反応性。第2回血圧管理研究会, 1990
- 192) Saito, I., Saruta, T.: Role of renin aldosterone system in white coat hypertension. 11th International congress of nephrology, 1990
- 193) 斎藤郁夫, 井辻, 西野素子, 河邊博史, 猿田亨男: 若年者高血圧における腎ドーパミン排泄増加の機序。第63回日本内分泌学会総会, 1990

- 194) 斎藤郁夫, 河邊博史, 猿田享男: ドーパミン作用薬およびドーパミン拮抗薬のプロラクチン, 交感神経活性に対する作用. 厚生省特定疾患, 閉鎖下垂体機能障害調査研究班, 平成2年度第2回班会議, 1990
- 195) 斎藤郁夫, 和井内英樹, 西野素子, 河邊博史, 永野志朗, 関原敏郎: 若年肥満者の高血圧におけるインスリン抵抗性. 第8回日本内科学会総会, 1990
- 196) 周起煥, 王小綱, 南谷晴之, 大西祥平, 山崎元: 連続ダイナミック動作時の筋疲労特性の評価. 第1回バイオメカニズム学術講演会, 1990
- 197) 鈴木博子, 木村慶子, 南里清一郎, 小野恵子, 佐村厚子, 関原敏郎: 中学生のアレルギー疾患とTC, H-DLCについて. 第37回小児保健学会, 1990
- 198) 鈴木義治, 沢井美雪, 大林千代美, 林公代, 関原敏郎, 大西祥平, 山崎元: 大学生を系運動選手の血液検査. 第45回日本体力医学会大会, 1990
- 199) 高山昌子, 今井友子, 林公代, 西野素子, 斎藤郁夫, 関原敏郎, 山下光雄, 鈴木義治, 大西祥平, 山崎元, 勝川史憲: 若年肥満者および若い者の食習慣および食事内容に関する検討. 第28回全国大学保健管理研究集会, 1990
- 200) 辻秀一, 大西祥平, 山崎元: 運動時のアンモニア代謝-ラクチュロースによる影響. 第1回日本スポーツ医学会総会, 1990
- 201) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 関原敏郎: 高コレステロール血症児の食事調査-指導者の血清コレステロール(TC), HDL-Cコレステロール(HDL-C)の追跡調査. 第37回日本小児保健学会, 1990
- 202) 西野素子, 斎藤郁夫, 大西祥平, 山崎元, 山田幸寛, 永野志朗, 関原敏郎, 大黒登美: 若年女子健常者における血中抗甲状腺抗体および抗甲状腺ホルモンに関する研究. 第87回日本内科学会講演会, 1990
- 203) Nisino, M., Katukawa, F., Maruyama, H., Saito, I., Kataoka, K.: The effect of daily exercise on glucose and lipid metabolism in young overweight subjects. 6th. International Congress of Obesity, 1990
- 204) 八木紫, 木村昌子, 大西祥平, 山崎元: 軽-中等度肥満者の運動療法. 第45回日本体力医学会大会, 1990
- 205) 山崎元, 大西祥平: 運動耐容能と左室形態との関連. 第87回日本内科学会講演会, 1990
- 206) 山崎元, 大西祥平: スポーツ選手の左室形態と酸素摂取量の関係. 第1回日本スポーツ医学会総会, 1990
- 207) 若野紘一, 山崎元, 大西祥平: 大相撲力士のメデカルチェック. 第21回関東整形災害外科学会, 1990
- 208) 若野紘一, 山崎元, 大西祥平: スポーツ外傷と障害に対する局所冷療法の実験. 第16回日本整形外科スポーツ医学会, 1990
- 209) Wakano, K., Yamazaki, H., Onisi, S.: Medical check for Sumo rikisi. 1st. International Japan-korea Joint Meeting of Orthopedic Sports Medicine (Seoul), 1990
- 210) Katukawa, F., Onisi, S., Wainai, H., Nisino, M., Takei, I., H., Maruyama, H., Kataoka, K.: The beneficial effects of dynamic exercise on physical fitness for simple obesity. 6th. International Congress of Obesity, 1990
- 211) Katukawa, F., Nisino, M., Wainai, H., Baba, R., Onisi, S., Yamazaki, H., Takei, I., H., Maruyama, H., Kataoka, K.: Body fat distribution and metabolic disturbances in young obese students. 6th. International Congress of Obesity, 1990
- 212) 大西祥平, 山崎元, 辻秀一: 運動時のアンモニア代謝. 第88回日本内科学会講演会, 1991
- 213) 大西祥平, 辻秀一, 山崎元: スポーツマンの心電図 R-R間隔の変動-24時間心電図を用いて. 第2回日本臨床スポーツ医学会総会, 1991
- 214) 勝川史憲, 大西祥平, 山崎元, 平松京一: 若年肥満者における糖質脂質代謝異常, 体脂肪分布と運動耐容能の関連の検討. 第2回日本臨床スポーツ医学会総会, 1991
- 215) Katukawa, F., Onisi, S., Yamazaki, H., Nisino, M., Wainai, H., Hirawatu, K., Takei, I., Maruyama, H., Kataoka, K., Saruta, T.: The inverse relationship between disturbance in metabolism, body fat distribution and physical fitness in young obese subjects. 8th International Biochemistry of Exercise Conference, 1991
- 216) 勝川史憲, 西野素子, 和井内英樹, 春日明, 島田朗, 広瀬寛, 伊藤克彦, 笠谷知宏, 木戸幸一, 柳川達生, 小山一憲, 平松京一, 武井泉, 丸山博, 片岡邦三, 猿田享男: 単純性肥満におけるCTによる脂肪分布の評価-糖質脂質代謝異常との関連と加齢の影響. 第64回日本内分泌学会学術総会, 1991
- 217) 河邊博史, 斎藤郁夫, 竹下栄子, 西野素子, 猿田享男: 若年男子高血圧者における24時間非観血的血圧測定および精神的STRESSに対する反応性. 第64回日本内分泌学会総会, 1991
- 218) 神田尚子, 勝川史憲, 西野素子, 和井内英樹, 平松京一, 非簡睦, 武井泉, 丸山博, 猿田享男, 片岡邦三: 単純性肥満におけるCTによる脂肪分布の評価-血圧と加齢の影響. 第12回日本肥満学会総会, 1991
- 219) 木村美枝, 河邊博史, 川田香, 島田久美子, 佐藤幸美子, 高山昌子, 関原敏郎: 若年高血圧者における健診時血圧と24時間血圧との関係. 第29回全国大学保健管理研究集会, 1991
- 220) 斎藤郁夫, 猿田享男, 河邊博史, 西野素子: 若年者本態性高血圧における血漿プロラクチン. 第64回日本内分泌学会総会, 1991
- 221) 斎藤郁夫, 西野素子, 河邊博史, 永野志朗, 関原敏郎, 大西祥平, 山崎元: 白衣性高血圧の病態. 第88回日本内科学会総会, 1991
- 222) 酒巻雄一郎, 井太家美晶, 河邊博史, 鈴木洋通, 猿田享男: アンジオテンシン変換酵素(ACE)阻害薬の中枢性降圧機構の検討. 第34回日本腎臓学会総会, 1991
- 223) 鈴木博子, 木村慶子, 南里清一郎, 倉本レイ子, 関原敏郎: ツベルクリン反応とBCG接種-アレルギー疾患の有無別による検討. 第38回小児保健学会, 1991
- 224) 鈴木博子, 木村慶子, 南里清一郎, 倉本レイ子, 関原敏郎: ツベルクリン反応とBCG接種. 第38回小児保健学会, 1991
- 225) 田代博一, 堀進悟, 小原克之, 宮田義之, 並木淳, 田熊浩経, 佐々木淳一, 相川直樹, 山崎元: 失神発作を繰り返したFood-dependent exercise-induced anaphylaxisの1例. 第2回臨床スポーツ医学会総会, 1991
- 226) 辻秀一, 大西祥平, 山崎元: 長身バスケッボール選手における骨密度の検討. 第2回日本臨床スポーツ医学会総会, 1991
- 227) 常川倫生, 李吉吉圭, 周起煥, 岡田英史, 大西祥平, 山崎元, 南谷晴之: サッカー選手における下肢の求心性および遠心性収縮時の筋力特性. 第6回生体生理工学シンポジウム, 1991
- 228) 中内美貴, 大西祥平, 鈴木義治, 大林千代美, 山崎元: RAMP負荷回転数の酸素摂取量, 心拍数への影響. 第46回日本体力医学会総会, 1991
- 229) 仲本信也, 和井内英樹, 笠谷知宏, 武井泉, 丸山博, 猿田享男, 片岡邦三, 伊賀しづえ, 渡部昭, 二瓶堅固: 糖尿病性腎症初期における蛋白制限食の影響-血糖コントロールとの関連について. 第13回日本臨床栄養学会総会, 1991
- 230) 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 関原敏郎: 高コレステロール血症児の追跡調査. 第38回日本小児保健学会, 1991
- 231) 西野素子, 斎藤郁夫, 河邊博史, 狸塚隆, 竹下栄子: 若年女子健常者における血中抗甲状腺ホルモン抗体の追跡調査. 第64回日本内分泌学会学術総会, 1991
- 232) 野野宮広章, 若野紘一, 山田公雄, 山崎元, 大西祥平, 勝川史憲: 大相撲力士のメデカルチェック. 第46回日本体力医学会総会, 1991
- 233) 長谷川, 斎藤郁夫, 河邊博史, 猿田享男: 白衣性高血圧における交感神経系の役割. 第34回日本腎臓学会総会, 1991
- 234) 長谷川浩, 中村芳郎, 永野志朗: 著名な高中心脂肪血症を呈したDiabetic lipemiaの一例. 日本動脈硬化学会平成3年度秋期大会, 1991
- 235) 長谷川千賀, 河邊博史, 斎藤郁夫, 猿田享男: 外来におけるABPモニタリングによる白衣現象の検討. 第3回血圧管理研究会, 1991
- 236) 堀内邦夫, 八木紫, 大西祥平, 山崎元: 中高年における長期間ウォーク-エクササイズ上の血圧に及ぼす影響. 第46回日本体力医学会総会, 1991
- 237) 増本項, 竹田毅, 山崎元, 大西祥平, 辻秀一, 若野紘一: 整形外科医とスポーツ-慶應義塾大学スポーツ医学研究

- センターにおける役割を中心に。第23回関東整形災害外科学会, 1991
- 238) 丸田敏, 鈴木義浩, 中内美貴, 大林千代美, 大西祥平, 辻秀一, 山崎元: ジュニアスプリンターの下肢筋トルク-筋電図所見と併せて。第46回日本体力医学会, 1991
- 239) 山崎元, 大西祥平, 辻秀一, 八木洋, 山田公雄: 大相撲力士のメディカルチェッカーとくに心臓について。第2回日本臨床スポーツ医学会総会, 1991
- 240) 李吉吉圭, 常川倫生, 周起煥, 岡田英史, 大西祥平, 山崎元, 南谷晴之: 重量挙げ選手の筋力パターンの解析。第6回生体生理工学シンポジウム, 1991
- 241) 若野紘一, 山崎元, 大西祥平, 今井友子, 林公代, 関原敏郎: Cryotherapyの作用機序。第46回日本体力医学会, 1991
- 242) 若野紘一, 小林保範, 真木元裕, 山崎元, 大西祥平, 増本項: 大都市の於ける中高年者のスポーツ実践の実際。第2回日本臨床スポーツ医学会総会, 1991
- 243) 藤川史憲, 山崎元: 肥満者の臓器脂肪と皮下脂肪-運動療法も含めて。日本ME学会第7回Body composition解析研究会, 1992
- 244) 斎藤郁夫, 和井内英樹, 西野素子, 河辺博史, 永野志朗, 関原敏郎: 若年の肥満高血圧におけるインスリン抵抗性。第89回日本内科学会総会, 1992
- 245) 関原敏郎: シンポジウムⅢ 学生生活と保健 3. 大学生活における発病予防対策。第28回全国大学保健管理研究集会, 1992
- 246) 長谷川千賀, 猿田享男, 河辺博史, 斎藤郁夫: 軽症高血圧における白衣現象とその機序。第4回軽症高血圧研究会, 1992

[講演・座談会・その他]

- 1) 関原敏郎: 心肺機能について。日本私立大学連盟学生厚生補導研究集会保健管理部会, 1973
- 2) 木村慶子: 学校伝染病について。私学初等教育連盟大会保健部会, 1976
- 3) 関原敏郎: 新入生の健診から。慶應義塾大学報, No.70 p.2 1976
- 4) 小此木啓吾, 太田垣瑞一郎, 関原敏郎, 田崎寛, 梁林忠男: 座談会 塾生の健康。慶應義塾大学報, No.115 p.6-9 1980
- 5) 木村慶子: ムンプスワクチンの将来性について。第19回小児感染症懇話会総会, 1980
- 6) 関原敏郎: 青年の健康問題。学協運動, 107(5):2-8, 1980
- 7) 関原敏郎: 学生の身体面での健康度は一その特徴について。日本私立大学連盟学生補導委員会研修会 静岡県三島, 1981
- 8) 関原敏郎: 健康講演シリーズ, みんなの健康。慶應義塾健康保険組合健康講演シリーズ第1回 品川, ホテルパシフィック, 1981
- 9) 関原敏郎: 健康を守る。全国大学生ニュース, 1981
- 10) 木村慶子: 後期乳児検診におけるチェックポイント。川崎市医師会, 1982
- 11) 重松洋: 高血圧・動脈硬化を食生活で防ぐ-脂質の取りすぎは危険だ。くらしと健康, 1984
- 12) 重松洋: 中高年における成人病対策-増加する心臓病に対するコレステロールの役割。三田評論, 1986
- 13) 木村慶子: こどもの医学(発育と発達)。慶應義塾女子高等学校アフターレクチャー, 1987
- 14) 木村慶子: 幼児期, 学童期(低学年)における健康管理の重要性。慶應義塾幼稚舎(新1年生父兄対象) 慶應義塾幼稚舎, 1987
- 15) 関原敏郎: 病気の移り変わりや健康。横浜市民講座(昭和62年), 慶應義塾大学日吉校舎, 1987
- 16) 木村慶子: 小児期の健康管理。慶應義塾幼稚舎, 1988
- 17) 関原敏郎: パネルディスカッション 家庭生活と現代医学。厚木市文化講演会, 厚木市文化会館, 1988
- 18) 木村慶子: 予防接種(長期追跡)。新宿区医師会, 1990
- 19) 猿田享男, 河辺博史: 対談 高血圧性腎障害とCa拮抗薬。JAMA日本語版, 1990
- 20) 河辺博史: ほうっておくのも「協力」。毎日新聞あっと5, 1991
- 21) 河辺博史: 6. 腎疾患を持つ患者に対する薬剤投与。カラーアトラス歯科臨床講座(別巻・薬剤編), 1991

- 22) 河辺博史: 8. 内分泌疾患を持つ患者に対する薬剤投与。カラーアトラス歯科臨床講座(別巻・薬剤編), 1991
- 23) 河辺博史: 西アフリカ専門家健康相談巡回指導チームに参加して-西アフリカの医療事情について。慶應義塾女子高等学校研究紀要, 1991
- 24) 河辺博史: アメリカ合同委員会による高血圧の段階的治療法について。慶應医学, 68(2):283 1991
- 25) 河辺博史: J型カーブ現象と高血圧治療-下げすぎかえって危険をもたらす血圧値はあるのか?。Hypertension Review, 1(1):6, 1991
- 26) 河辺博史: 高血圧の治療-一般療法・薬物療法。第35回卒後教育講座(東京薬科大学東薬会), 東京, 1991
- 27) 河辺博史: 本態性高血圧患者の抵抗血管における細胞内pH。Hypertension Review, 1992
- 28) 河辺博史: Niphedipine治療中の本態性高血圧患者における急性および慢性的なNaバランスの変化。Hypertension Review, 1992
- 29) 遠藤周作, 黒岩裕治, 山本保博, 村松静子, 加賀乙彦, カール・ベッカー, 山崎章郎, 内藤いずみ, 河合華雄, 西野素子: あなたが病にたおれたら。PHP研究所, 1992